

**「発達が気になるお子さんの
養育に関するアンケート調査結果」について**

令和4年3月31日

国立障害者リハビリテーションセンター

自立支援局秩父学園 地域支援課

目 次

1. アンケート概要	1
2. 結果	
I. あなた（養育者）について	2
II. 発達が気になるお子さんについて	3
III. 子育ての不安・悩み・負担について	9
・「不安・悩み・負担に思うこと」の自由記述	13
IV. 必要なサービス	16
・「必要なサービス」の自由記述	18
V. その他意見等の自由記述	19
3. 参考	
I. 「子育ての不安・悩み・負担について」	22
・各項目における「とてもそう思う」と「そう思う」の割合を 合計した順位	22
・発達が気になる子どもの人数別「子育ての不安・悩み・負担」の各項目における 回答割合の違い（表及びグラフ）	22
II. 「必要なサービス」について	
・各項目における「とてもそう思う」と「そう思う」の割合を 合計した順位	27
・発達が気になる子どもの人数別「必要なサービス」の各項目における回答割合の 違い（表及びグラフ）	27

1. アンケート概要

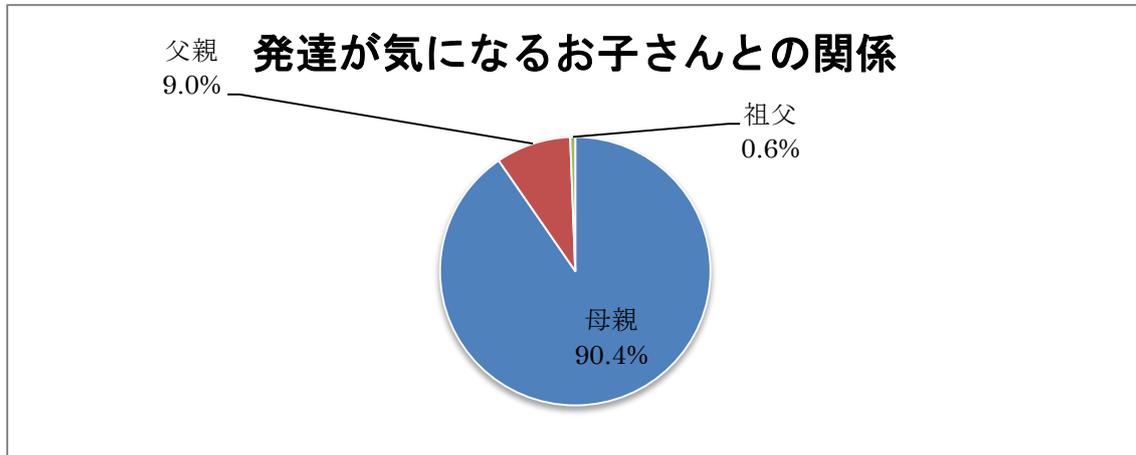
1. 目的：発達が気になるお子さんを育てる保護者の養育に関する困り感や不安と、それらを解消するためにはどのようなサービスが必要であるかを把握し、秩父学園の今後の事業の参考とするために実施した。
2. 対象：18歳未満の発達が気になるお子さんを主に養育している保護者
3. アンケート配布先：所沢市内の障害児通所支援事業所・埼玉県立所沢特別支援学校・秩父学園通園療育（たんぽぽ・なかま）・秩父学園通園療育親の会おひさまクラブ
5. 調査方法：google フォーム使用
6. アンケート配布事業所数：44ヶ所
7. アンケート総配布数（見込み）：686（各事業所の定員数を合計した数。）
8. 実施期間：令和3年11月15日～令和3年12月15日
9. 調査項目：①あなた（養育者）について（性別・年齢・職業・家族構成）
②お子さんについて（性別・年齢・障害種別・主な活動場所・利用しているサービス）
※発達が気になるお子さんが複数名いる場合は、3名まで答えられることとした。
③子育ての不安・悩み・負担について（15項目＋自由記述）
④必要なサービス（9項目＋自由記述）
⑤その他ご意見等（自由記述）
10. 回答数：167（全てのアンケートが配布されたと仮定した際の回収率は24.3%）

2. 結果

I. あなた（養育者）について

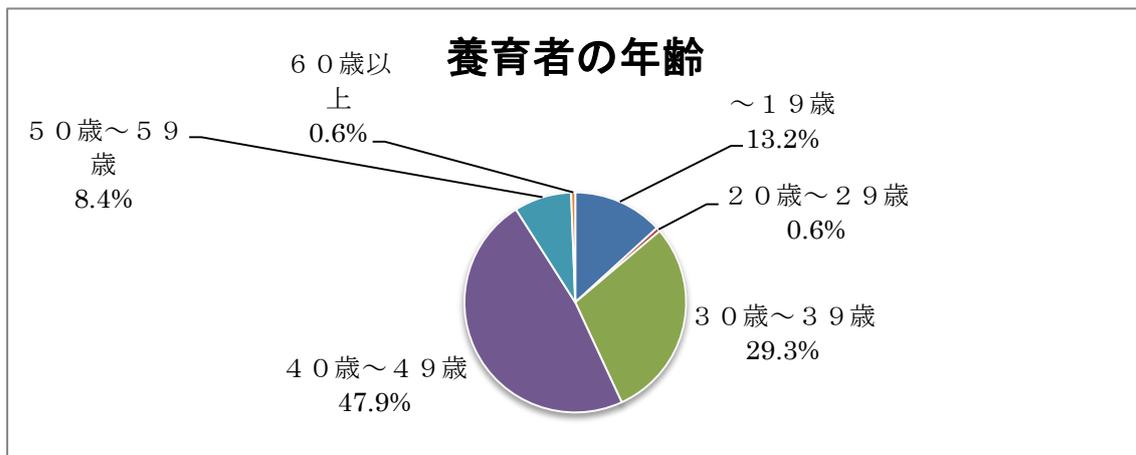
①発達が気になるお子さんとの関係について

母親は90.4%（151名）、父親は9%（15名）、祖父は0.6%（1名）であった。



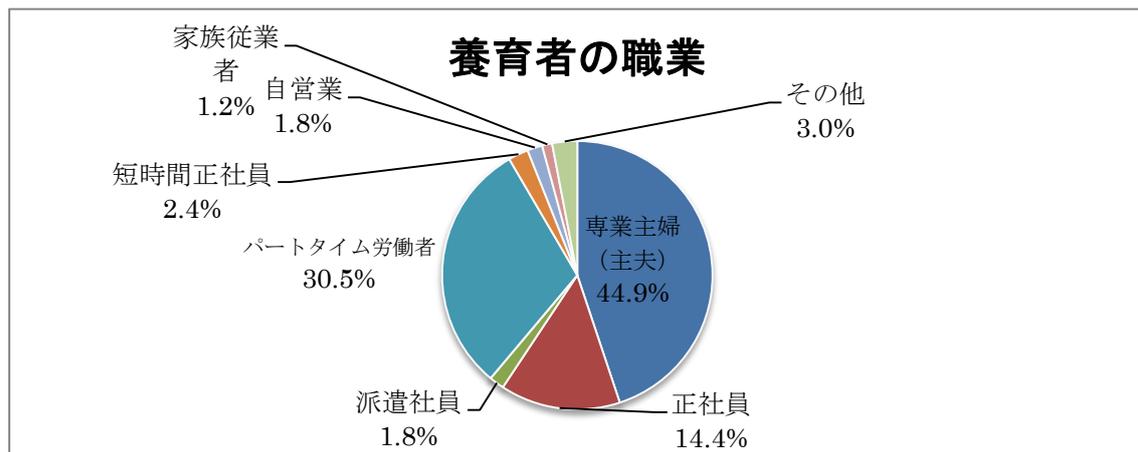
②養育者の年齢について

40歳～49歳が40.9%（80名）、30～39歳が29.3%（49名）、19歳までが13.2%（22名）、50～59歳が8.4%（14名）、60歳以上は0.6%（1名）であった。



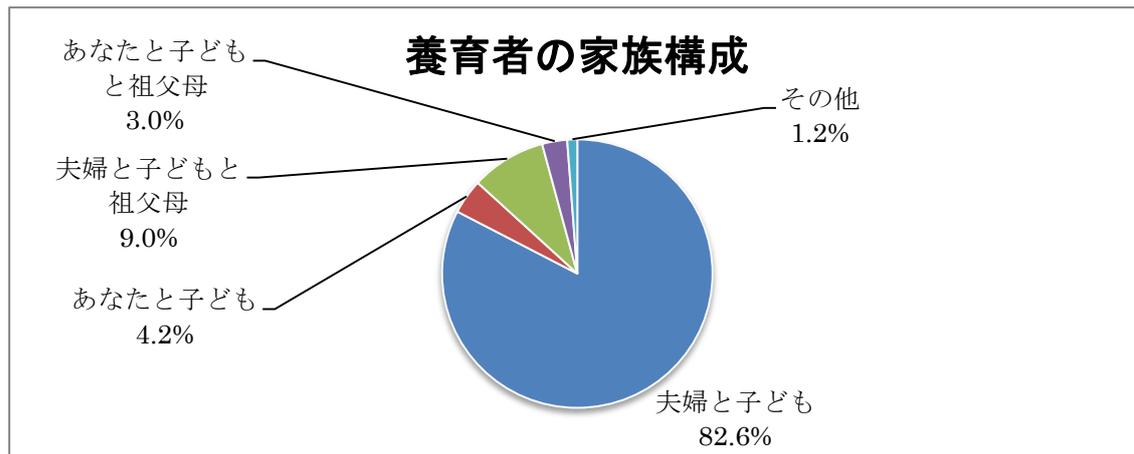
③養育者の職業について

専業主婦（主夫）44.9%（75名）、パートタイム労働者30.5%（51名）、正社員14.4%（24名）、短時間正社員2.4%（4名）、派遣社員1.8%（2名）、自営業1.8%（3名）、その他3.0%（4名）であった。



④養育者の家族構成について

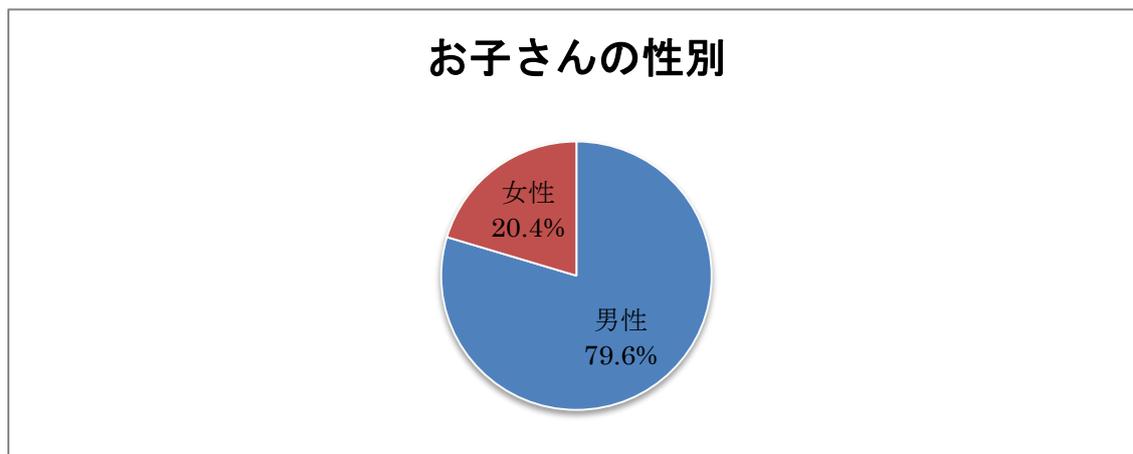
夫婦と子ども 82.6% (138名)、夫婦と子どもと祖父母 9% (15名)、養育者と子ども 4.2% (7名)、養育者と子どもと祖父母 3% (5名)、その他 1% (2名)であった。



Ⅱ. 発達が気になるお子さんについて

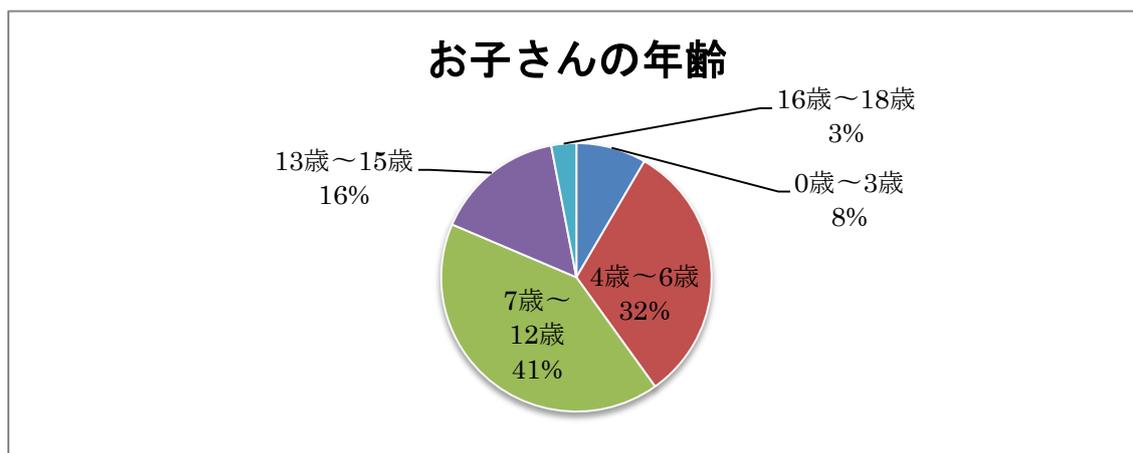
①お子さんの性別について

男性が 79.6% (133名)、女性が 20.4% (34名)であった。



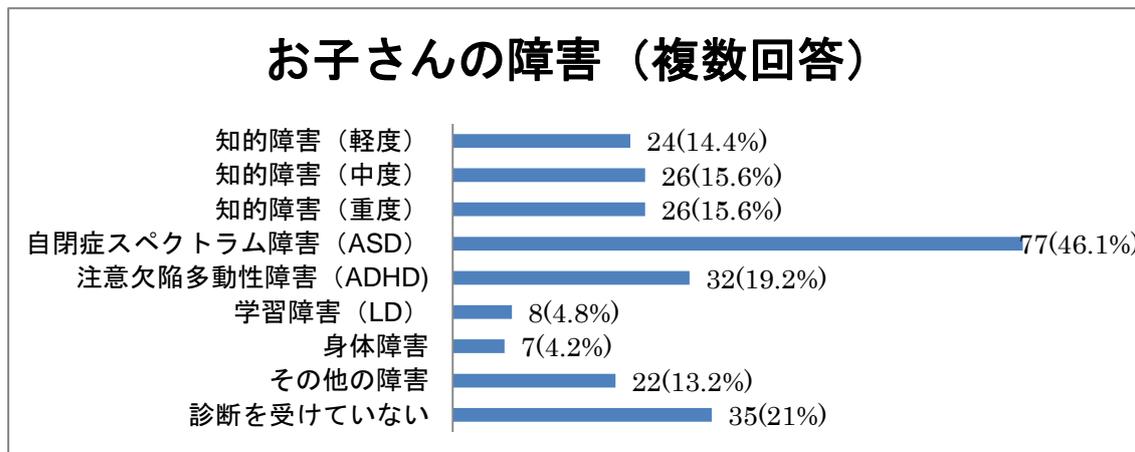
②お子さんの年齢について (令和3年11月15日現在)

7歳～12歳が 41.3% (69名)、4歳～6歳が 31.7% (53名)、13歳～15歳が 15.6% (26名)、0歳～3歳が 8.4% (14名)、16歳～18歳が 3% (5名)であった。



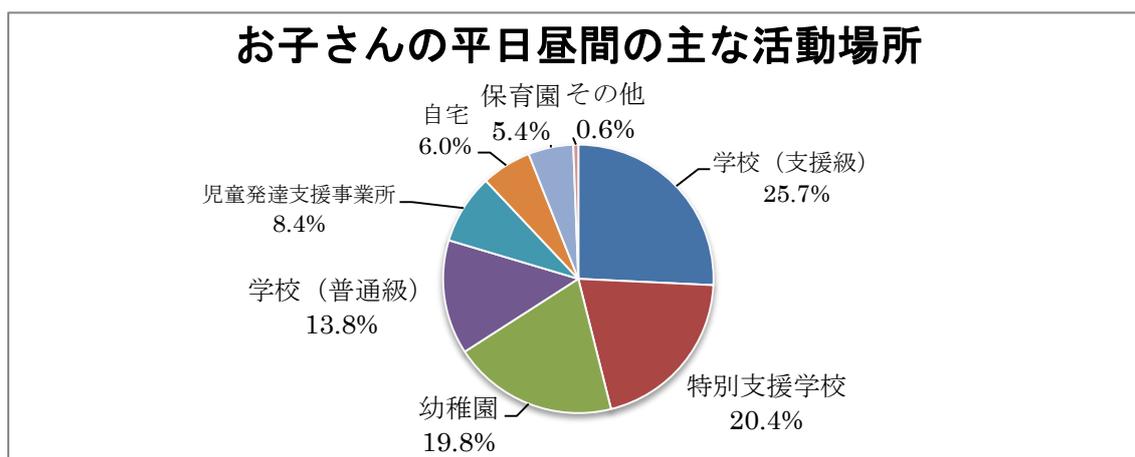
③お子さんの障害について（複数回答）

自閉症スペクトラム障害（ASD）が46.1%（77名）、注意欠陥多動性障害（ADHD）が19.2%（32名）、知的障害（中度）及び知的障害（重度）がそれぞれ15.6%（26名）、知的障害（軽度）が14.4%（24名）、学習障害（LD）が4.8%（8名）、身体障害が4.2%（7名）、その他の障害は13.2%（22名）、診断を受けていないは21%（35名）であった。



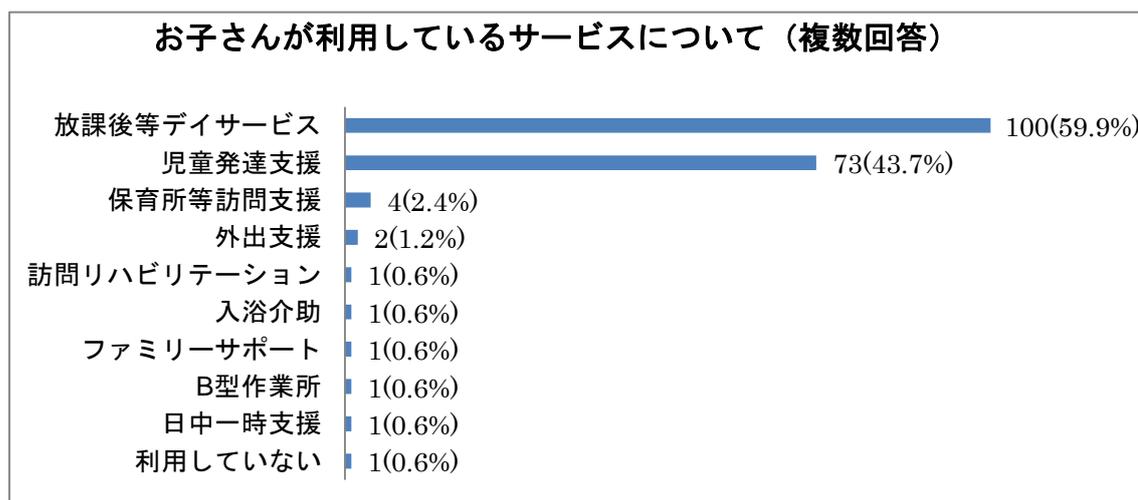
④お子さんの平日昼間の主な活動場所について

学校（支援級）25.7%（43名）、特別支援学校20.4%（34名）、幼稚園19.8%（33名）、学校（普通級）13.8%（23名）、児童発達支援事業所8.4%（14名）、自宅6%（10名）、保育園5.4%（9名）、その他0.6%（1名）であった。



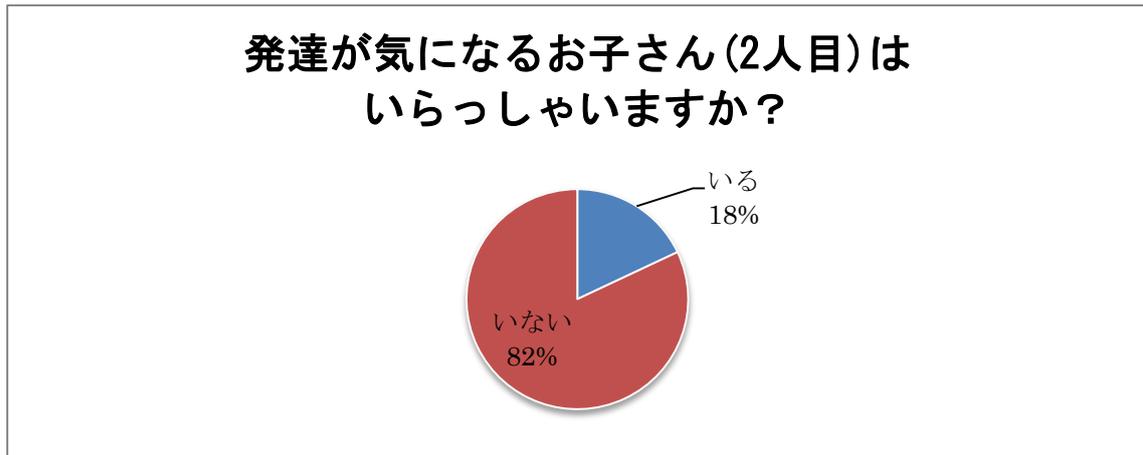
⑤お子さんが利用しているサービスについて（複数回答）

放課後等デイサービス59.9%（100名）、児童発達支援43.7%（73名）、保育所等訪問支援2.4%（4名）、外出支援1.2%（2名）、訪問リハビリテーション、入浴介助、ファミリーサポート、B型作業所、日中一時支援、利用していないがそれぞれ0.6%（1名）で並んだ。



⑥発達が気になるお子さん（2人目）について

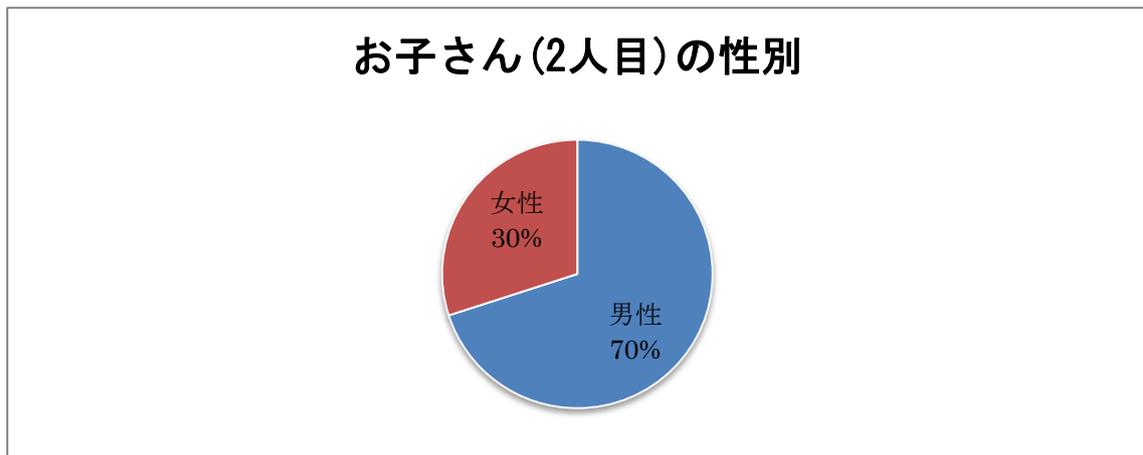
2人目の発達が気になるお子さんがいると答えた方は18%(30名)、いないと答えた方は82%(137名)であった。



発達が気になるお子さん(2人目)について

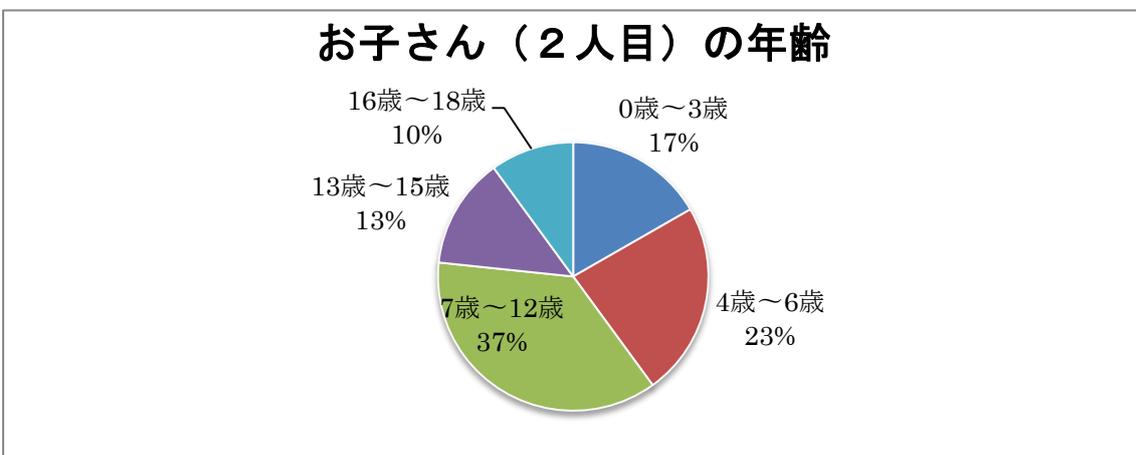
①お子さん(2人目)の性別について

男性が70%(21名)、女性が30%(9名)であった。



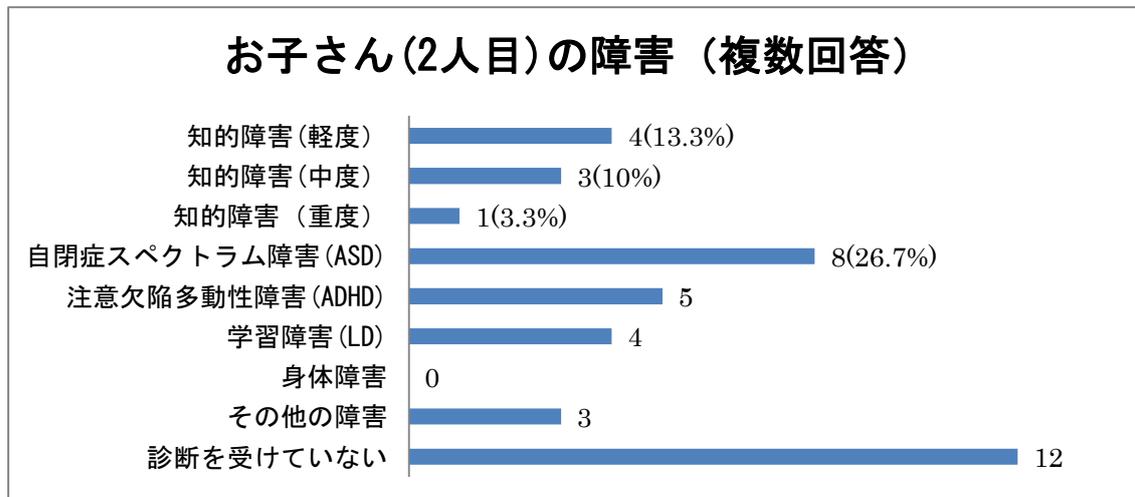
②お子さん(2人目)の年齢について（令和3年11月15日現在）

7歳～12歳が36.7%(11名)、4～6歳が23.3%(7名)、0～3歳が16.7%(5名)、13～15歳が13.3%(4名)、16歳～18歳が10%(3名)であった。



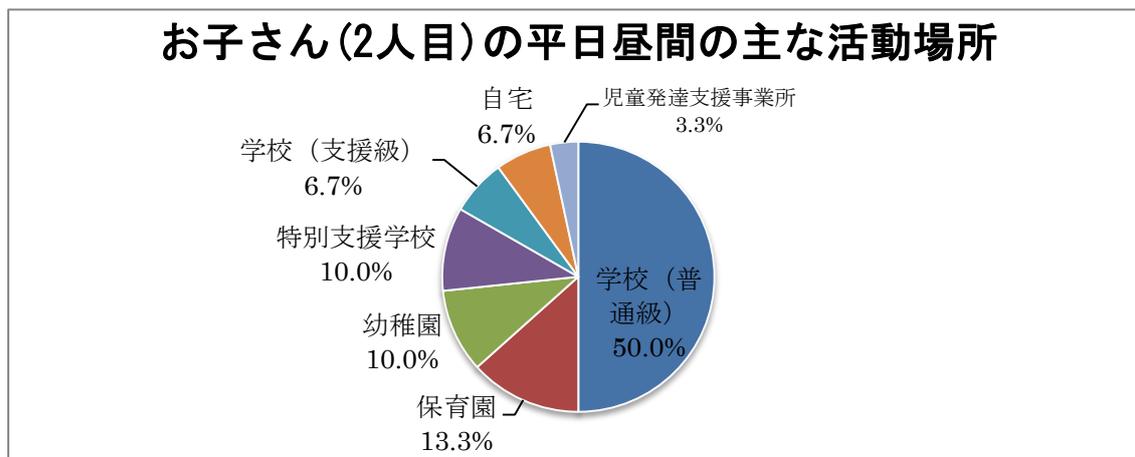
③お子さん(2人目)の障害について(複数回答)

診断を受けていない人は40%(12名)、自閉症スペクトラム障害(ASD)が26.7%(8名)、注意欠陥多動性障害(ADHD)が16.7%(5名)、知的障害(軽度)及び学習障害(LD)がそれぞれ13.3%(4名)、知的障害(中度)、その他の障害がそれぞれ10%(3名)、知的障害(重度)が3.3%(1名)であった。



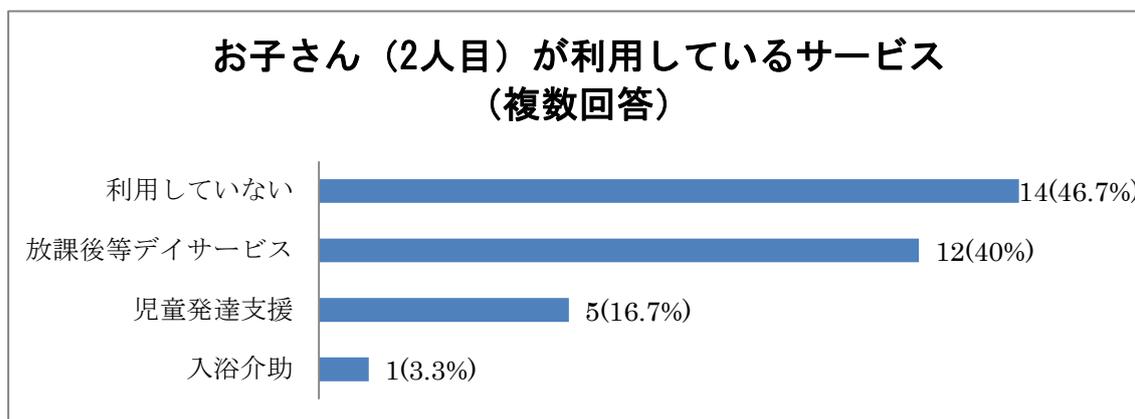
④お子さん(2人目)の平日昼間の主な活動場所について

学校(普通級)50%(15名)、保育園13.3%(4名)、幼稚園及び特別支援学校それぞれ10%(3名)、学校(支援級)及び自宅それぞれ6.7%(2名)、児童発達支援事業所3.3%(1名)であった。



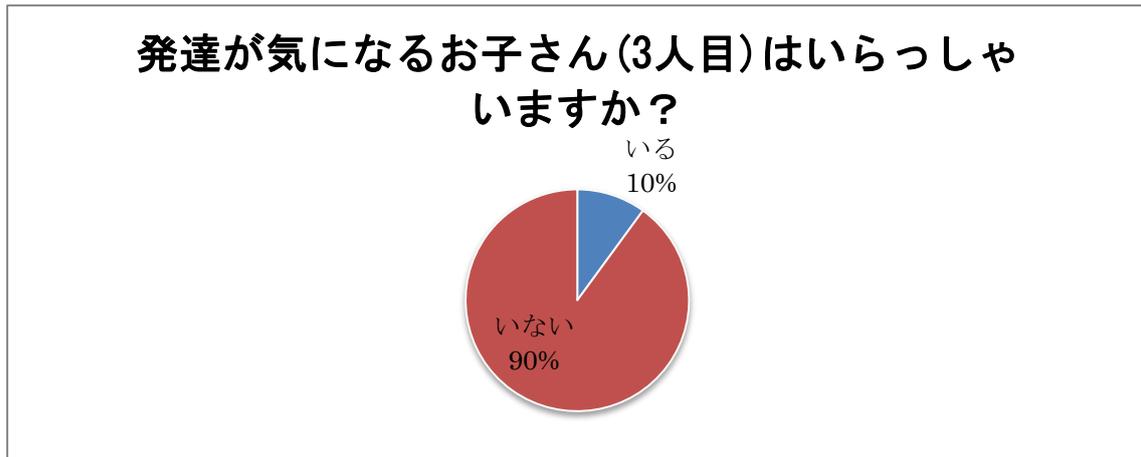
⑤お子さん(2人目)が利用しているサービスについて(複数回答)

利用していない人は46.7%(14名)、放課後等デイサービス40%(12名)、児童発達支援16.7%(5名)、入浴介助3.3%(1名)であった。



⑥発達が気になるお子さん（3人目）について

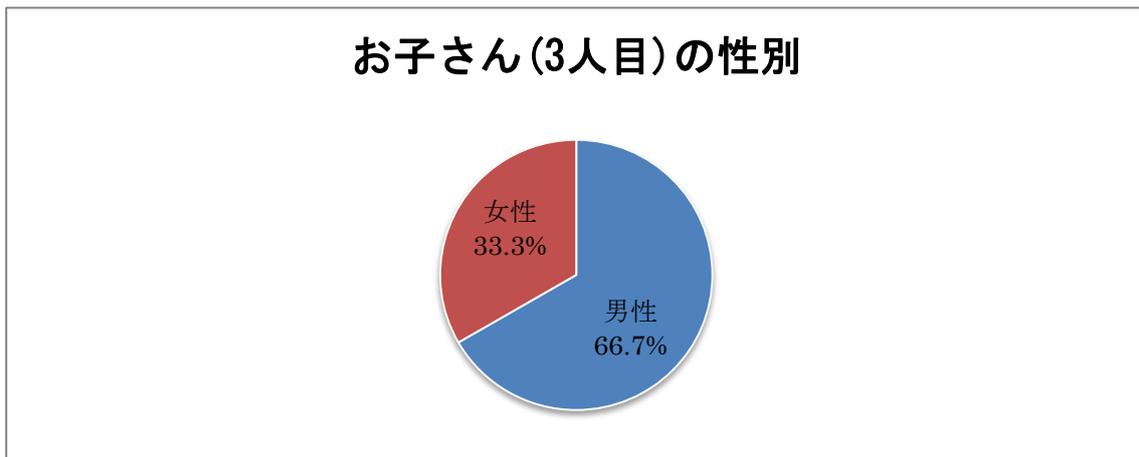
3人目の発達が気になるお子さんがいると答えた方は 10%(3名)、以内と答えた方は 90%(27名)であった。



発達が気になるお子さん(3人目)について

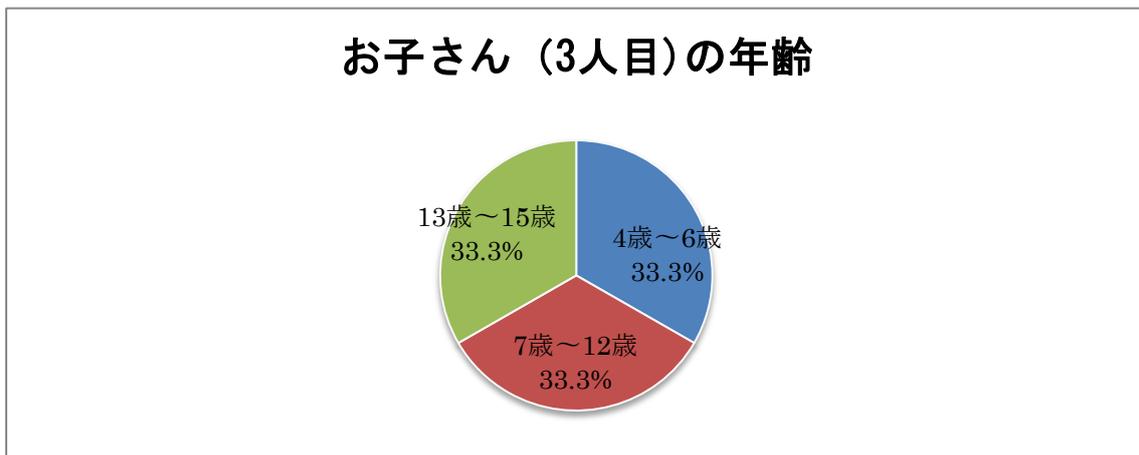
①お子さん(3人目)の性別について

男性が 66.7%(2名)、女性が 33.3%(1名)であった。



②お子さん(3人目)の年齢について

4歳～6歳、7歳～12歳、13歳～15歳がそれぞれ 33.3%(1名)であった。



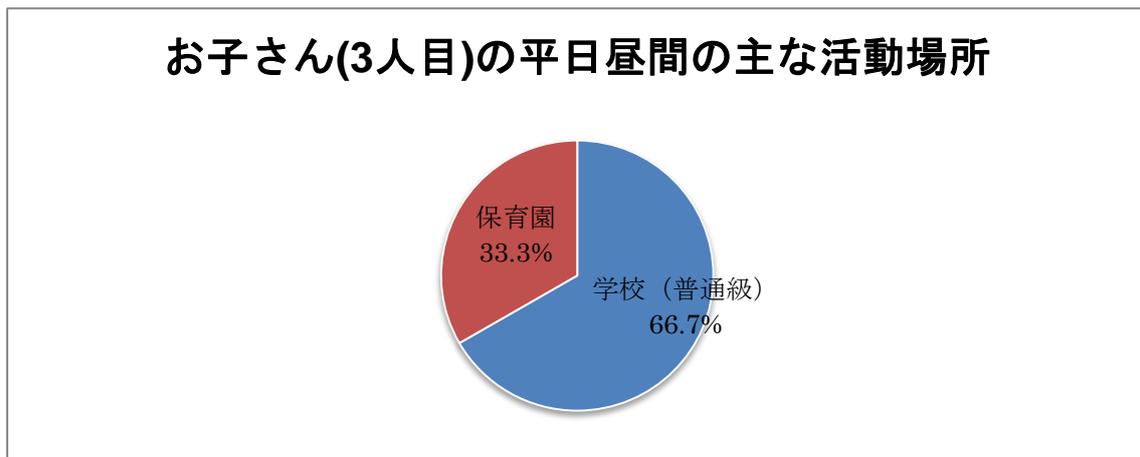
③お子さん（3人目）の障害について（複数回答）

知的障害（軽度）、知的障害（中度）、診断を受けていないがそれぞれ 33.3%（1名）であった。



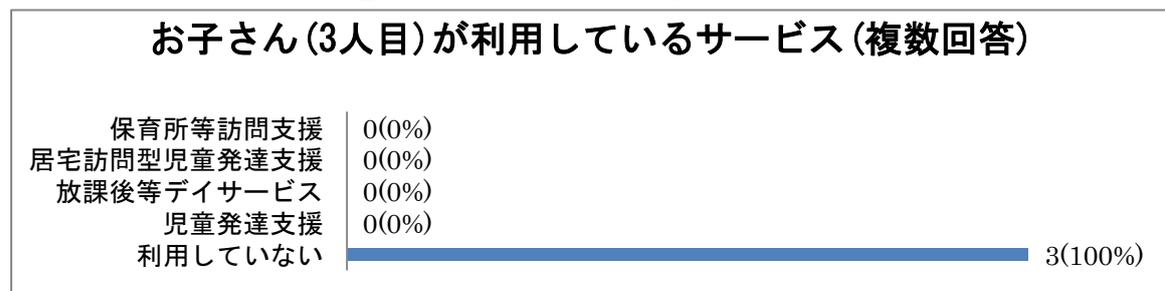
④お子さん（3人目）の平日昼間の主な活動場所について

学校（普通級）66.7%（2名）、保育園 33.3%（1名）であった。



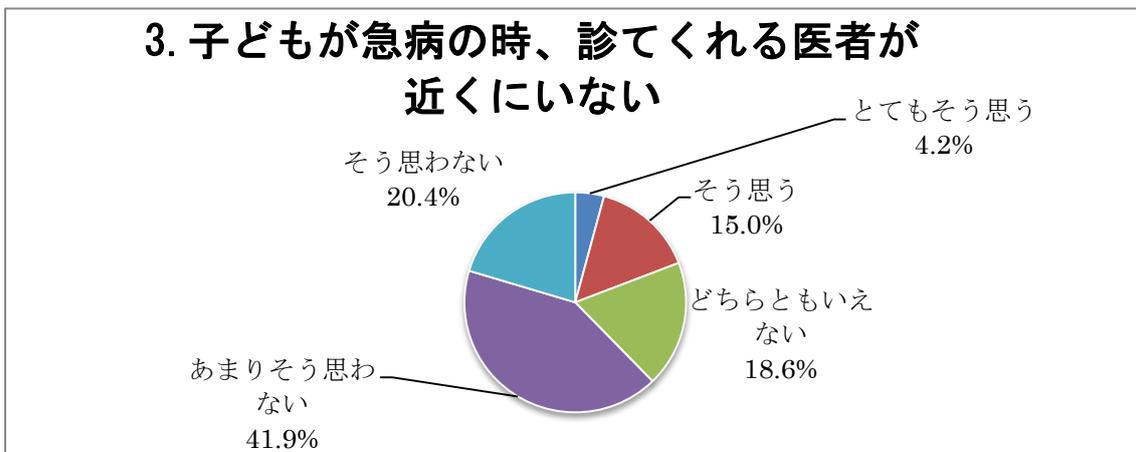
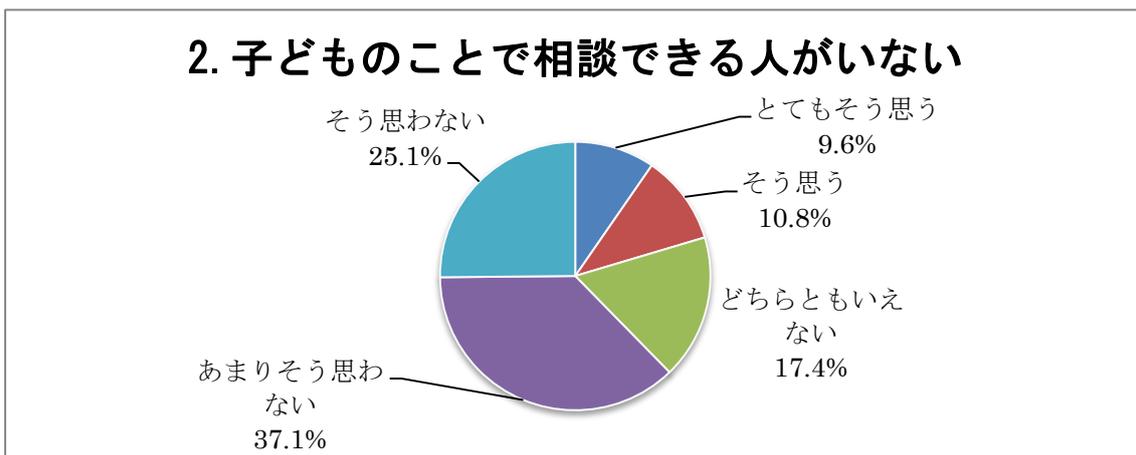
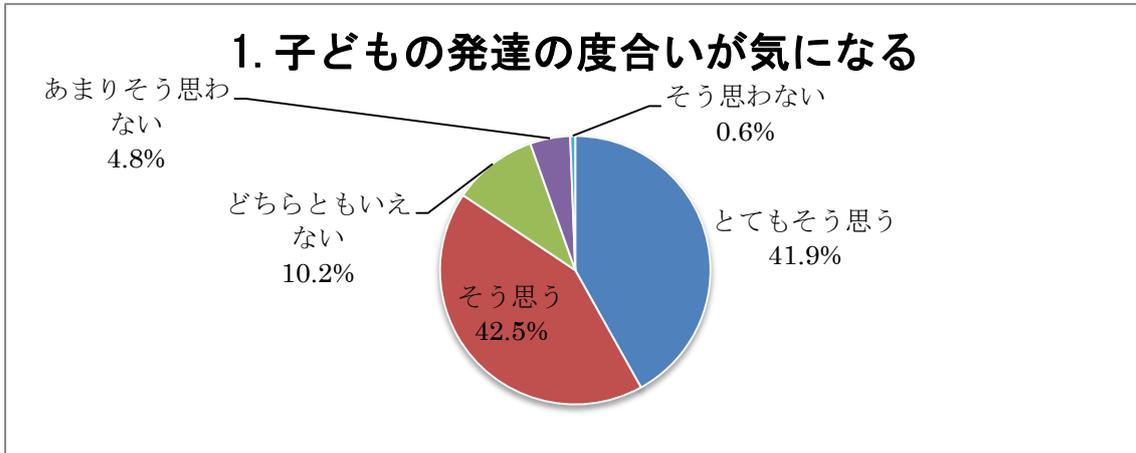
⑤お子さん（3人目）が利用しているサービスについて（複数回答）

100%（3名）がサービスを利用していなかった。

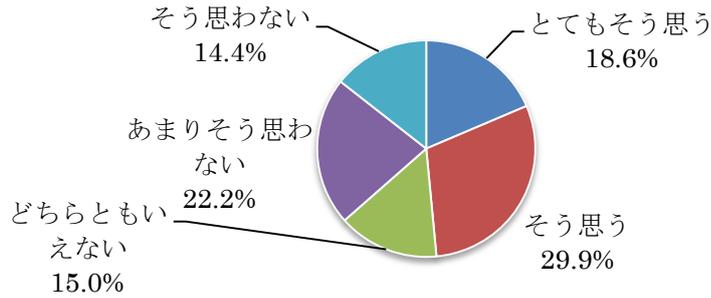


Ⅲ. 子育ての不安・悩み・負担について

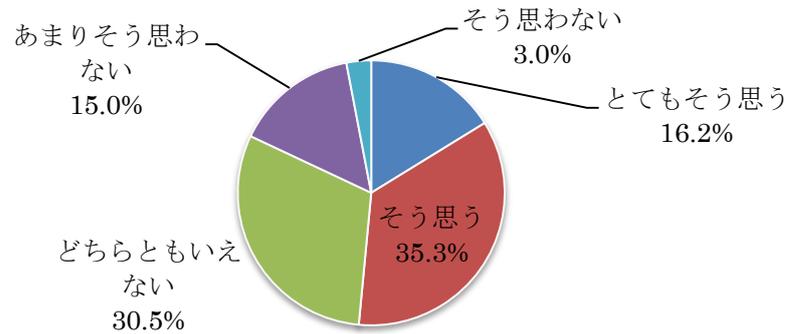
子育ての不安・悩み・負担について、15 項目の質問を行い、「とてもそう思う」・「そう思う」・「どちらとも言えない」・「あまりそう思わない」・「そう思わない」の 5 つから選択してもらった。結果は以下の通りである。



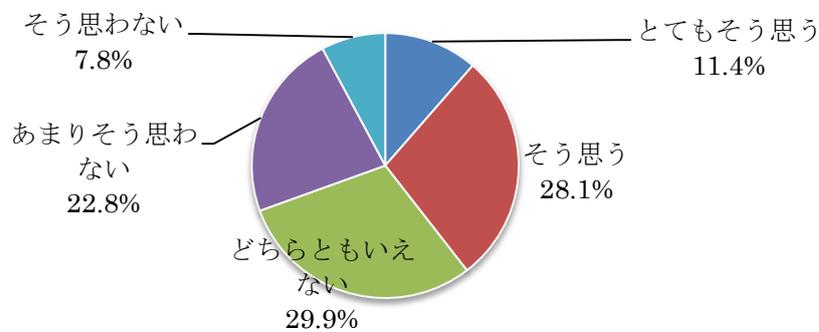
4. 子どもを一時的に預けたい時に 預け先がない



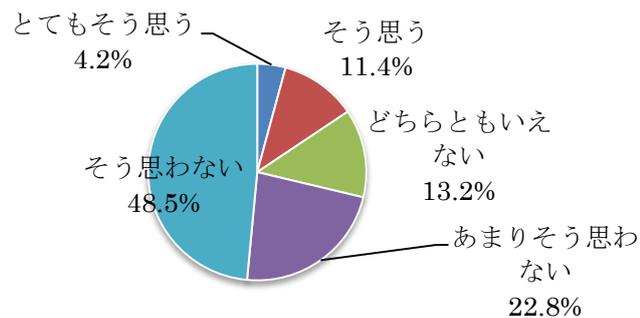
5. 子どもに合った子育ての方法が分からない



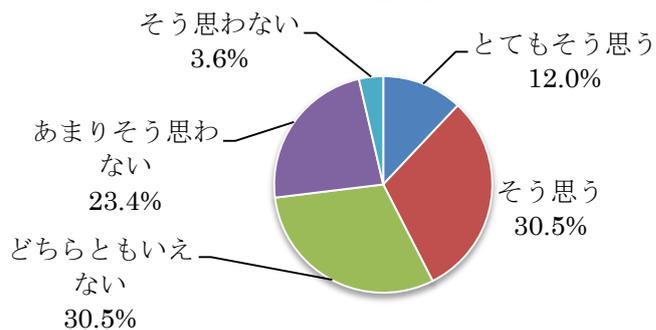
6. 子どもが言うことを聞かない



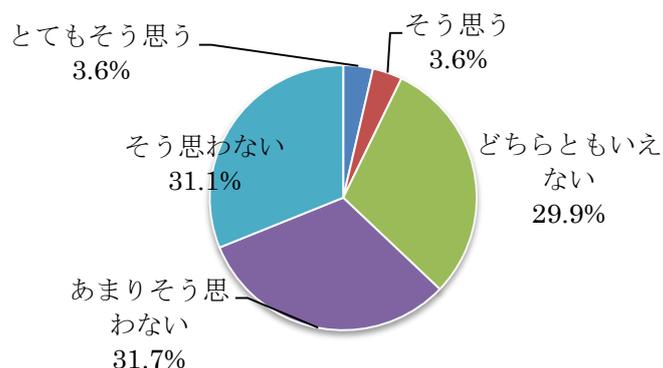
7. 子どもが暴力をする (噛みつく・叩く・蹴るなど)



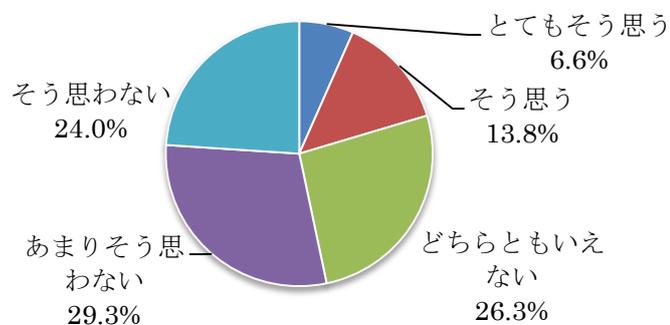
8. 気持ちに余裕を持って子どもに接することができない



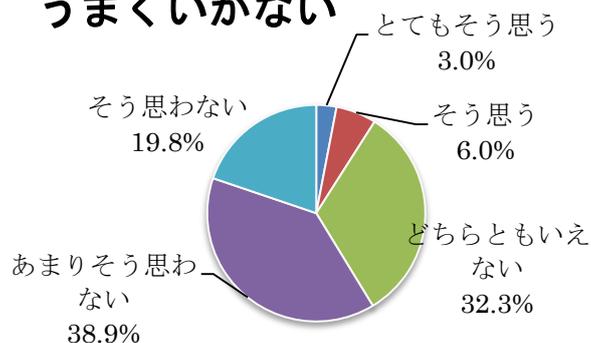
9. 子どもの障害を受け止められない



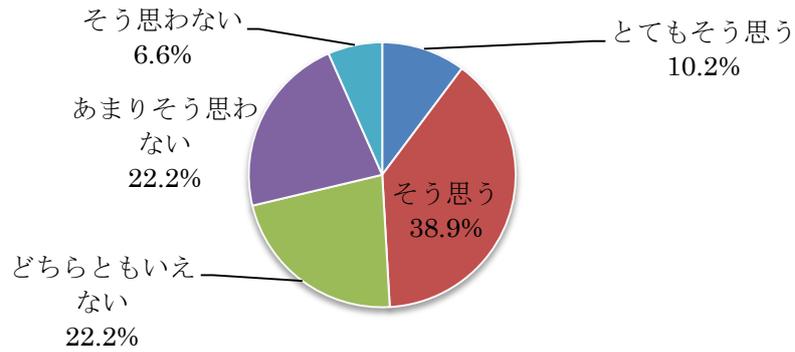
10. 子育ての方針が家庭内で一致していない



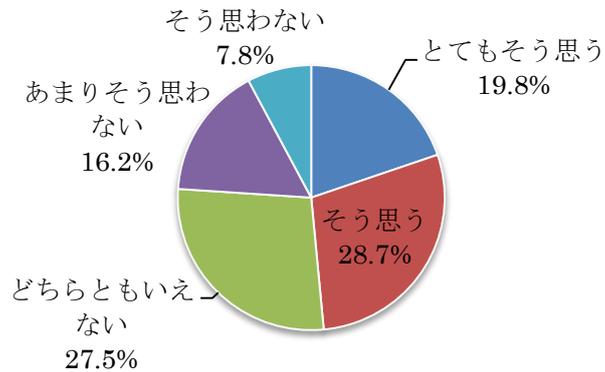
11. 子どもを持つ親同士の関係がうまくいかない



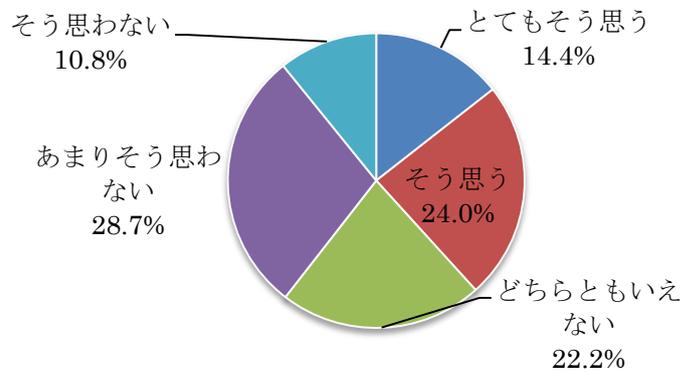
12. 子どもについて周りの評価や目が気になる



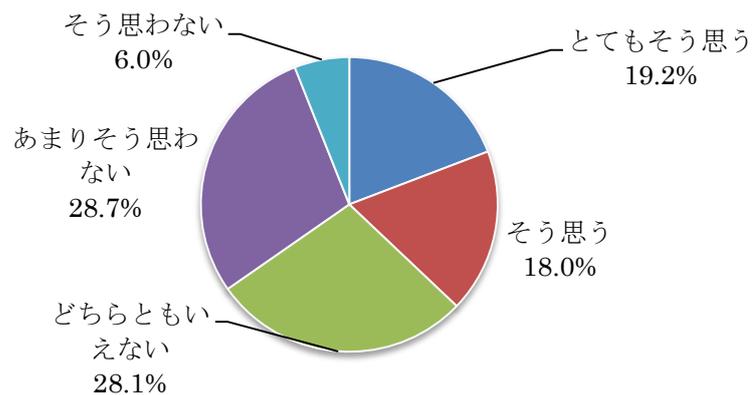
13. 子育てによる身体の疲れが大きい



14. 目が離せないので気が休まらない



15. 自分の自由な時間が持てない



「不安・悩み・負担に思うこと」の自由記述（回答45件）

※個人や団体が特定される恐れのある内容については削除・改変を行った

【発達に関すること】

- ・指示をしないと身支度ができない、手洗いなどトイレも
- ・トイレトレーニングが遅れていること、子どもの将来について
- ・偏食が酷く、小学校に入ってからのが心配。
- ・トイレ(大)を漏らす事がある。片付けができない。
- ・目を離すとどこかに行ってしまう事がある。
- ・人見知りが無いので、知らない人にも平気で話しかけてしまう。聴覚過敏があり、赤ちゃんの泣き声があるとパニック になり、急に走り出してしまう。買い物先で目を離れた隙に居なくなってしまい、家まで帰ってしまう。
- ・急に走る、動かない、物を投げるので一緒に普通に歩けない(普通に歩きたい)
- ・双子です。一人目は最重度知的ASDで発語がないのでパニックが多い為車での買い物も難しいことがある。また、横断歩道でワザと靴を脱ぐ、ご飯が終わりそうだとワザと味噌汁をこぼすなどがあり、口に紙などなんでも入れるので掃除が大変。二人目は重度ASDだが育児が最近安定しており日常で困ることはほぼない。また二人とも筋肉の低緊張や薬の副作用で体重過多の為、食事調整と休日も運動させたいが自分だけの場合最重度の子の機嫌が悪いと買い物や散歩すら出来ない日もある。

【相談】

- ・子供の発達を相談できる場所がない。特に生まれて、障害がわかった時、適切なりハビリや病院、公的なサービスなど総合的に気軽に相談できる場所がなく、情報不足にとっても困った。今は定期的に利用している訪問リハビリの理学療法士に相談に乗ってもらっているが、公正な立場で相談できる場所、人が欲しい。
- ・気軽に受診、診断書を依頼できる発達障害の専門医院が近辺に無い。
- ・相談出来る施設が少ない
- ・子供の障害の度合いが同程度のママ友が少ない(悩みを共有しにくい)

【サービスの不足】

- ・就学後に情緒面での発達サポートをしてくれる放デイが近隣にほぼなく通所予定がないため一気に不安である。
- ・高知能児に対する支援がないので辛い。

【身体・精神の疲労】

- ・持病でいつもだるい。さらに療育の掛け持ちや子供の事で心身共に休む暇もなく、疲労が蓄積されている。
- ・睡眠の乱れで、気持ちに余裕がない
- ・子育てに対して不安であり、育て方が悪いのかなあっと感じる事があり自信が持てない。
- ・精神的な疲れが一番大きいと感じる。
- ・両親が側にいないのと主人の仕事の帰りが遅くて負担が大きい。
- ・療育や病院に通うためフルタイムの仕事をやめざるを得なかった。しかたないことだが、母であ

る自分にほとんどの負担がかかっている現状ではある。

【家族】

・本人の悩みや不安が母の私も伝染しやすく同じ思いになってしまう事で、心配で本人に解説させてあげたくても中々できない。旦那はいつも大丈夫じゃないとしか言わず、深刻に物事を考えなく軽いので本人が真剣に悩んでる事も軽く適当な意見になり、それに対して私が口を挟む形になると、黙ってろみたいに言われるため、本人がまたそこで不安になると言う感じで。その後私がフォロー夫婦が意見や価値観が合わずこのままずっといるのが苦痛です。

祖父母など高齢の年齢層における、発達障害に対する偏見が酷い(親のしつけが原因と思いつむ)

・両親が理解してくれないし、私以上に世間体を気にする。他人の理解が得られないのは諦めがつけられるが、身内の理解が得られないのはつらい。

【地域生活・連携】

・支援級できめ細かく対応して頂けること。放デイという預かり先があること。とてもありがたいと思うのですが、学校でも放課後でも、普通の子や地域と触れあう機会が少ないことがとても気になります。親なきあと、地域で子どもが笑顔で過ごせるために、小さい頃から地域の人とかかわりをもてるような機会がたくさんあればいいな～と感じています。

・年齢を重ねるにつれて、療育を受けられる場所。アドバイスをくれる方が減ってしまいます。その子の生涯にわたってサポートしてくれるような体制があればいいのになあ。と思います。

・健常児と常に分けられる行政の制度。地域の中で一緒に育つ事が難しい。

・成長に連れ、支援くださったり相談出来る先を増やしてきたと考えていました。制度も、後から追いついてきてくれたギリギリ一番下の世代だと考えていましたが、違っていたのかもしれませんが。卒業後、ほぼ断ち切れ、増やしてきた何本かの細い糸を、通所先、役所、相談支援事業者の太い糸3本に交換したという印象です。今までとは一人当たりの担当者数が圧倒的に違うこともあったか、専門性の違いなのか、戸惑うこともあります。

幸いなのか、不幸にしてなのか、知的障害も重度で中学部頃からは服薬があったこともあり、医療は継続していたので、そこでは話は通じますが、遠方なこともあり、事業者や役所との連携は望めません。日々の生活の場での新たな悩みは、今までに培った知識や方法だけではダメなのか、またどう活かせば助けてやれるのか、相談支援事業所や役所の担当者との齟齬や情報の不足を感じた時に、どうすれば埋められるのか、情報についてはインターネットで探せばほぼ網羅できるのか、他に術があるのか、一旦手放してやった方が良い方向へ転換できるのか。学んできた事をどう活かせば良いのか判断が付きません。

【将来の不安】

・介護と育児と仕事と家事とあまり余裕がない。先が不安。

・将来、人間関係で孤立しないか不安

・子供の将来について

・将来の子供の生活

・子供の将来の進路や生活に関すること。

・就学や将来への不安がある。

・将来の見通しが立たず不安。

・将来、頑張っていけるかが心配です。

- ・成長につれ、どんな子育てになるのか不安しかない。

【教育に関する】

- ・環境の変化に敏感なので、まずは小学校入学が心配です。
- ・小、中学校の特別支援学級で、情緒、知的とクラス分けが名前ばかりになっている。中学では教科担当の先生が忙しい中、空き時間で支援学級もみてもらって…と発言する教師もいて、支援学級はおまけ的な扱いなの？と、思う節がある。義務教育なので、授業を受ける権利があり、かつ、個別なカリキュラムの元、指導して頂けるはずなのに…と、思う事も多々ある。情緒クラスは個人に合わせたやり方で…なら、学年相応の内容を進めてもらえるはずだし、中間、期末テストも受けられる、5段階評価をつけてもらう事も出来、進路の幅も広がるのに…と思う事が沢山ある。発達障害、学習障害の子の進路先が、私立、サポート校などと、授業料の高い所ばかりで悩んでいる。
- 子ども医療の助成金も中学生までで、卒業後は通院費もかかる上に、学費も…と、次から次へと悩みや不安ばかり。
- また、同じ様な境遇の人は周りにおらず、通える範囲で我が子の特性に合いそうな学校がどれ位あるかも調べるのも大変。放デイのスタッフさんが相談役となり助かっている。それぞれの特性に合った学校一覧など、もう少し進路の事などまとめた情報提供をして貰える物があるといい。(一覧の冊子を市役所に置いてもらう…など)ネットで調べるにも限界もあるし、学校の先生も情報量も少なく、頼りにならない。
- ・グレーゾーンについて発達障害の支援について、市や国からの支援が少ない。また、支援級に行くほどの障害でもないが普通級だと、周りとうまく馴染めず孤立してしまう。
- ・進学して授業についていけるか
- ・学習面でのサポートを支援してくれるサービスが不足していて、親の負担が大きい。

【その他】

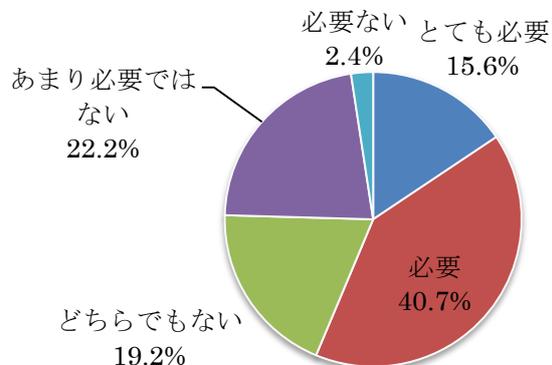
- ・余暇を当事者同士で過ごすようなコミュニティ(余暇活動を支援する NPO 団体)があればいいのにな～。と思います。
- ・兄弟児関係。
- ・男の子の性の方で悩みます
- ・人に迷惑をかけてしまうことが多い。
- ・1人にするのも不安で、パート等働きに出にくい。

IV. 必要なサービス

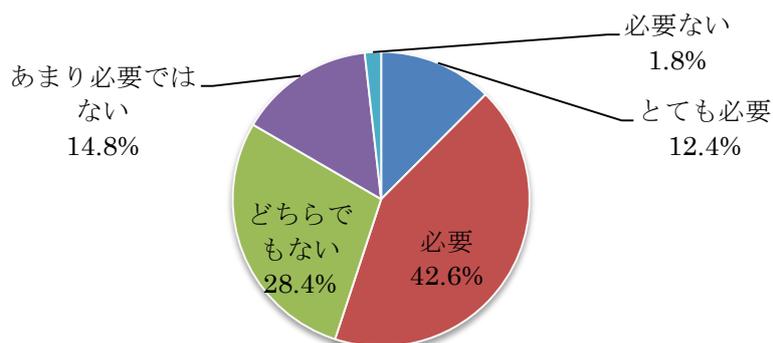
必要なサービスについて、9項目を挙げてそれぞれについて「とても必要」・「必要」・「どちらでもない」・「あまり必要ではない」・「必要ない」の5つから選択してもらった。

結果は以下の通りである。

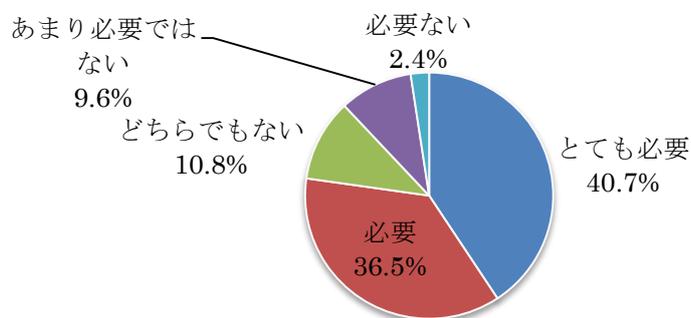
1. 休日・夜間も利用できる子育ての相談



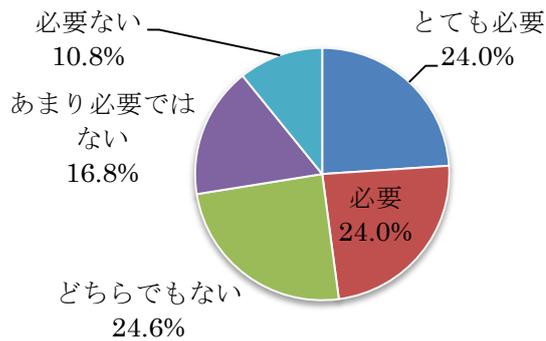
2. 子育てに関するセミナー



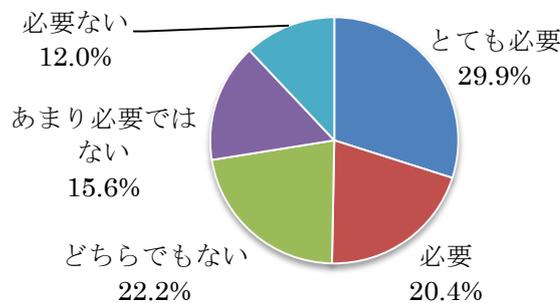
3. 一時預かり(家族が日中不在となる場合等に預かりのできるサービス)



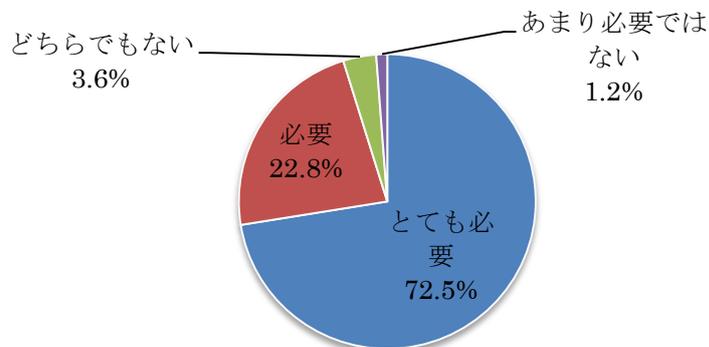
4. ショートステイ・短期入所 (子どもの宿泊を伴う預かりのできるサービス)



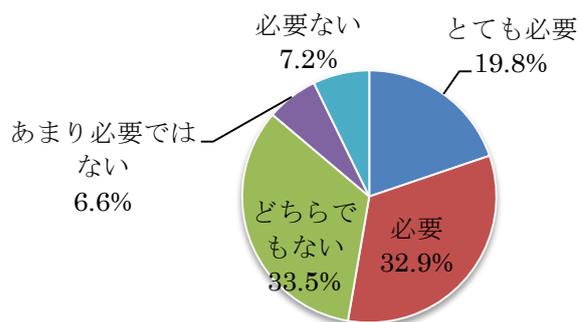
5. 施設入所(施設での生活を通して日常生活の 支援や発達支援・自立支援を行うサービス)



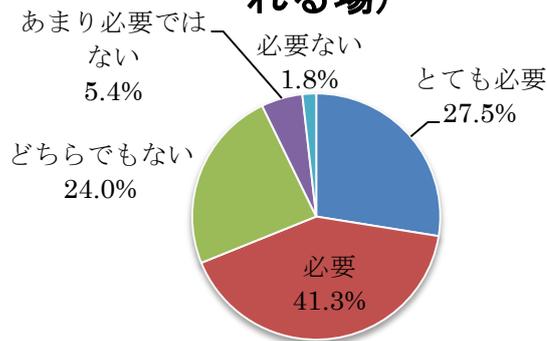
6. 療育(子どもの特性に合わせた発達支援)



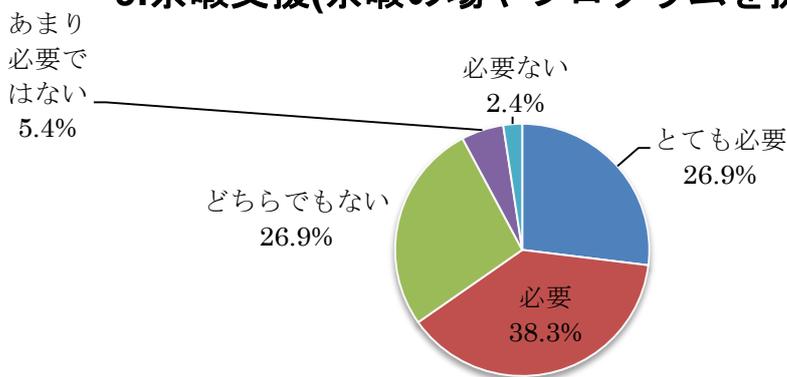
7. きょうだい会(障害のある兄弟がいる 当事者同士がつながれる場)



8. 家族会 (障害のある子を持つ親同士がつながれる場)



9. 余暇支援(余暇の場やプログラムを提供するサービス)



「必要なサービス」の自由記述 (回答 19 件)

【就労支援】

- ・一番今気になるのは就労へ向けてです。自立支援サービスに入るかもしれませんが、就労訓練サービスなどがあると良いです。
- ・発達障害への理解のある企業、就職先などの紹介。

【機関連携】

- ・各種行政の障害者支援サービスの連携。1 人の障害者は色々な支援に関わるが、全ての支援がその施設内の連携に留まり、施設間を越えた連携はその施設にお任せ。行政として、見守り連携する仕組みを作って欲しい。親がメインでやるが、親もいつも元気とは限らないし先に死ぬ。
- ・施設入所について。家庭的な小規模施設の増設や、軽度で障害年金受給要件に該当しなくても親亡き後に安心して過ごせる生活拠点や個々の状況に応じた生活支援。介護のケアマネージャーのように、障害の程度に応じたサービスプランを一生に寄り添って立ててくれるシステム。
- ・本人なりの働く事への意識付けや、将来どんな暮らしがしたいのか、お金の管理、等のキャリア教育を多く受ける機会。
- ・学校と療育の連携。

【交流・情報共有】

- ・普段、父親が関わったり、療育等に関わる場が少なすぎますので、強制的に出席するようなセミ

ナーや、交流の必要を感じる。母親から父親への情報共有やアプローチでは不十分に思うし、説得力にも欠けるように感じる。

- ・障害の度合いや種類によってかなり悩みは違うので、より同じ障害・タイプの子をもつ親との出合いの場。
- ・海外の障害のある方の教育や自立・就労などについて学べる機会があると、日本で足りないものが分かってよいな～.と思います。
- ・障害児がのびのび遊べる施設があるといいなと思います。

【専門職による支援】

- ・偏食についてサポートしてもらえれば、ありがたいです。
- ・発達障害を診てくれる病院。
- ・子供への対応に自信が持てない時や迷った時、相談できる(アドバイスいただける)先生や場所があると、とてもありがたいです。
- ・学習サポート。

【その他】

- ・療育は集められることが多く、時間をそれに割く事になる。集会などは休みが減るだけなのであまり効果的に思わない。
- ・病院での待合室を別室に作る。声を出しても大丈夫な場所。
- ・学校までの移動支援サービス。
- ・運動系の支援がほしい。
- ・障害者用の水泳教室など、その子に見合った習い事関係の受入れの緩和など。
- ・運動系の支援がほしい。
- ・障害者用の水泳教室など、その子に見合った習い事関係の受入れの緩和など。

V. その他意見等の自由記述(回答27件)

【社会資源について】

- ・コロナになり、以前に増して出かけることが大変になってきました。親子共々、ゆっくり出かける施設があるといいなと思います。
- ・社会全体が、障害への理解を深めていける取り組みがもっと積極的にあればいいのになと思う。
- ・子供の興味があるもの(絵画や演劇)を伸ばしてやりたいが、子供の特性上、教室やサークルを見つけることが困難。
- ・子供の短期入所施設が無くて辛い。
- ・1時預かり、放課後デイの質の向上や空き状況の少なさによる働けない環境の改善
- ・障害児のためのサービス等、揃っているように見えるが、医療的ケア児だと利用が難しい場合が多いなと感じている。
- ・施設、就労先が少なく、受け入れ先不足で高校卒業後、子供達が完全に在宅になってしまうのでは?と不安です。一人目は強度行動障害に入る行動もあります。二人目は可能なら就労B希望ですが場所がない、一人で通えないかもしれないので在宅の可能性もあります。親も歳をとるのでいずれは自立させなければなりません。聞くと他の自治体(関西)より土地柄か民間デイも学校もおおらか過ぎるのではないかと聞かれました。都内ですら重度以上の自閉の方の独立した生活

サポートはごく一部と聞いてます。就労先も親が探すと聞きますが、親自ら動くのも限界があります。

【教育・療育について】

- ・所沢市内に子供が受けられるリハビリ施設を作って欲しいです。現在都内まで PT・OT を受けに行ってます。そして 18 歳を超えてもリハビリが受けられる施設を作って欲しいです。
 - ・所沢市は児童発達支援施設や放課後デイサービスが絶対的に足りないと思います。
 - ・普通級と支援級の間のレベルの子どもを対象にした療育機関や学習サポートのサービスが普及していくと有難いです。
 - ・一般の進学塾並みに学習障害の児童が通える指導機関が増えると有り難いです。
 - ・所沢市内で療育を受けられる場がもっと増えることを願います。
 - ・児童発達支援はとても、意味がある。所沢市は福祉に力を入れていてとても助かっている。実費だったら毎週通えなかったから助かる。一緒に毎回見学して。親も先生のように自宅で接するようにするとより子供が成長する。
- 結局、時間やお金に余裕がないと通えないと思う。

【情報共有】

- ・放課後デイサービス等が足りなくて入れないのとその施設の特徴がわかりづらいので困っています
- ・どういったサービスが受けられるのかなど、この先のことも含めまだまだわからないことばかりです。調べる気はありますが、子育てで集中して調べられないし、まずどんなことから調べればいいのかわからないし、、、。
- ・市役所なりが積極的に教えてくれたり、わかりやすいサイトなりあったら本当にありがたいです。
- ・施設と自治体とで情報共有するなど、もう少し一体的に活動してほしい。

【相談について】

- ・グレーゾーンの子供たちに特化した施設や相談窓口がもっと増えたらいいのにと常々思っています。
- ・児童発達支援を受けている時は支援所に子供の悩み全般(学習・生活スキル・運動能力等)を一括して相談できたが、小学校になり利用する放デにも色々タイプがあり(学童に近いもの・学習支援型・生活スキルの訓練型等)悩みをどこに相談して良いかわからない。生活スキルは知的な部分にも繋がっているし、手先の不器用が学習の支障に繋がっていたりするので、学習の事は学習支援型に、と放デのタイプに合った悩みをすれば良いのか…でもそれだけだと違うような気もするので。また受診、投薬も始めたので結局育てにくさに対する解決のヒントはどの放デイ若しくは医者、学校、どこに相談して良いかわからない。

【医療について】

- ・病院の発達外来や発達相談の初診予約がどこの病院も全く取れず、電話で「初診は今受け付けていないんです。」の一言で終わる病院がいくつもありました。国リハで診てもらいたくても紹介状も無く、相談員から予約する流れなためどうしたら良いのか、誰が診てくれるのかと途方に暮れ困りました。私は、市外の病院が決まりましたが、同じ気持ちで困ってられる方がとても多いのではないかと感じます。どうか、改善していただけるようお願いします。
- ・病院が休みの時に子供に何かあった場合、速やかな対応をしてくれる機関または病院が必要。

以前土曜の夜に魚の骨が刺さり耳鼻科を探したが、受診までに3時間を要した。#7119 は繋がらず、保健センターでは診れず、大学病院は紹介状がないとダメだと断られた。他の病院でもたらい回し。結局毛呂の病院がかろうじて対応してくれた。都内に住んでいた時はこんなことなかった。埼玉県並びに所沢市の対応の杜撰さに本当に腹が立ったし、これから所沢市で子育てしていくことに強く不安を感じた。

・診断はつかない、少しの違和感が今後和らいでいくのか、それとも顕著になり本人の自立に影響するのか…不安はありますが、心理士の方に相談したり、医師相談の機会を頂けたことで、自分の中での気持ちが落ち着いたように思います。

【その他】

・秩父学園が所沢にあることにとっても感謝しています。唯一の国の発達障害の機関として、各機関とより連携を深めて頂いて、発信をしていただきたいです。また、当事者や保護者。支援者のかただけでなく、それ以外の方々への障害の理解を深めるために、これからもますます頑張ってください。よろしくお願いいたします。

・子供は大変だけど可愛い。だからもっともっと全力で愛してあげたい。が、そのためにはとにかく休みが必要。自由な時間がほしい。

・お友達付き合いがあまり出来ていないことが不安。コロナの影響もあるが。でも、無理にすることもできない。本当に必要なのかも分からないが、自分が子供の頃の様子とは違うと感ずるので。

・こちらの受けているものが言語訓練の支援のみの為今回のアンケートではあまり該当致しませんでした。

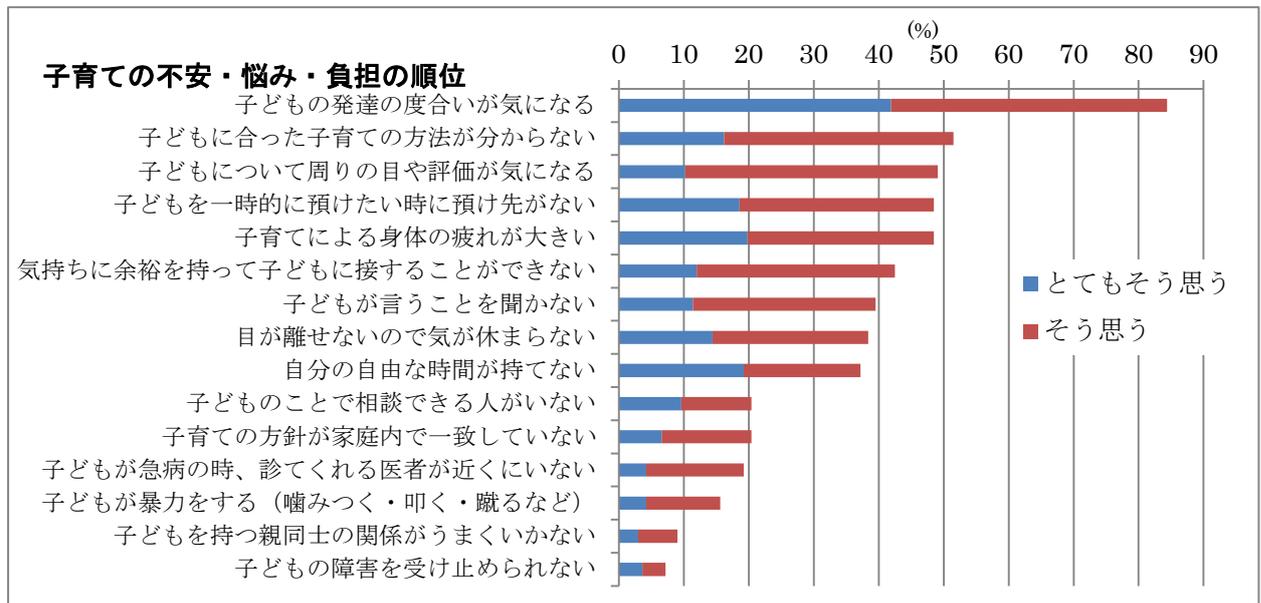
・社会の理解を得られなければ、安心して地域で一生を過ごすことは難しいと思います。障害を抱える側への対処だけでなく、子どもの頃から相互理解を深める機会を増やして欲しいと願っています。

・うちは、交通事故で高次脳機能障害をになりました。障害は個性と思って、ゆっくりできることをやっていくつもりでいます。最近障害だと認めたくない親が多いです。認めたくない気持ちも分かりますが、子供の立場になって考えると子供が可哀想なので、支援なり助言が必要、孤立しないようにサポート

3. 参考

I. 「子育ての不安・悩み・負担について」

・各項目における「とてもそう思う」と「そう思う」の割合を合計した順位

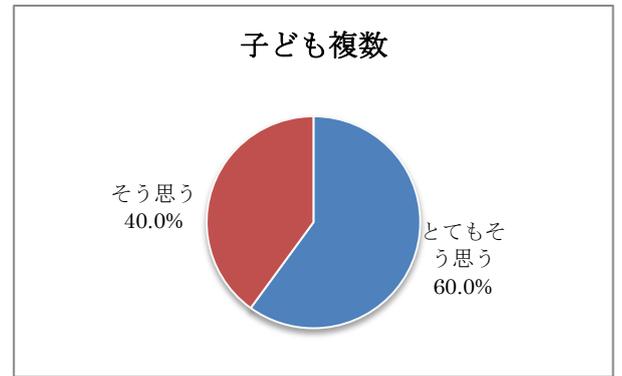
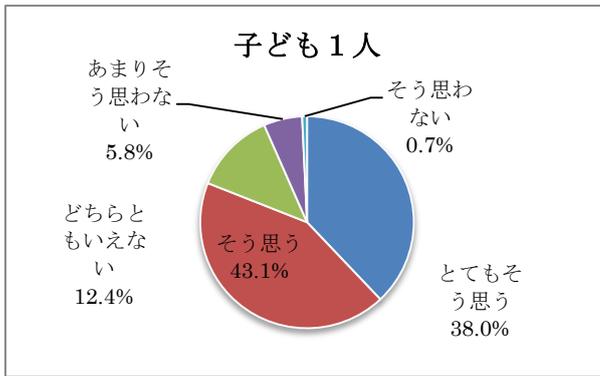


・発達が気になる子どもの人数別「子育ての不安・悩み・負担」の割合の各項目における回答の割合の違い(表及びグラフ)

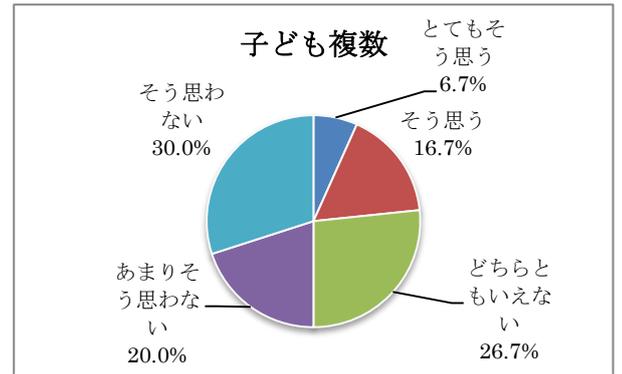
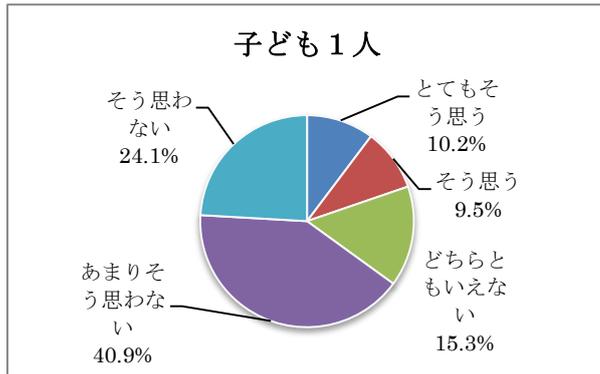
質問項目 (番号は設問番号)	子ども1人					子ども複数 (2人と3人)				
	とてもそう思う	そう思う	どちらとも思わない	あまりそう思わない	そう思わない	とてもそう思う	そう思う	どちらとも思わない	あまりそう思わない	そう思わない
1. 子どもの発達の度合いが気になる	38.0	43.1	12.4	5.8	0.7	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0
2. 子どものことで相談できる人がいない	10.2	9.5	15.3	40.9	24.1	6.7	16.7	26.7	20.0	30.0
3. 子どもが急病の時、診てくれる医者が近くにいない	4.4	14.6	19.7	41.6	19.7	3.4	17.2	13.8	41.4	24.1
4. 子どもを一時的に預けたい時に預け先がない	18.2	29.9	14.6	22.6	14.6	20.0	30.0	16.7	20.0	13.3
5. 子どもに合った子育ての方法が分からない	15.3	34.3	29.9	16.8	3.6	20.0	40.0	33.3	6.7	0.0
6. 子どもが言うことを聞かない	9.5	26.3	28.5	27.0	8.8	17.2	37.9	37.9	3.4	3.4
7. 子どもが暴力をする(噛みつく・叩く・蹴るなど)	2.2	8.8	14.6	24.1	50.4	13.3	23.3	6.7	16.7	40.0
8. 気持ちに余裕を持って子どもに接することができない	11.7	27.7	31.4	25.5	3.6	13.3	43.3	26.7	13.3	3.3
9. 子どもの障害を受け止められない	3.6	2.2	32.1	29.2	32.8	3.3	10.0	20.0	43.3	23.3
10. 子育ての方針が家庭内で一致していない	5.1	15.3	26.3	29.9	23.4	13.3	6.7	26.7	26.7	26.7
11. 子どもを持つ親同士の関係がうまくいかない	2.9	5.1	32.1	39.4	20.4	3.3	10.0	33.3	36.7	16.7
12. 子どもについて周りの評価や目が気になる	10.2	39.4	21.2	24.8	4.4	10.0	36.7	26.7	10.0	16.7
13. 子育てによる身体の疲れが大きい	18.2	27.0	29.9	16.8	8.0	26.7	36.7	16.7	13.3	6.7
14. 目が離せないので気が休まらない	12.4	24.8	20.4	31.4	10.9	23.3	20.0	30.0	16.7	10.0
15. 自分の自由な時間が持てない	17.5	17.5	29.2	29.2	6.6	26.7	20.0	23.3	26.7	3.3

(数字の単位は%)

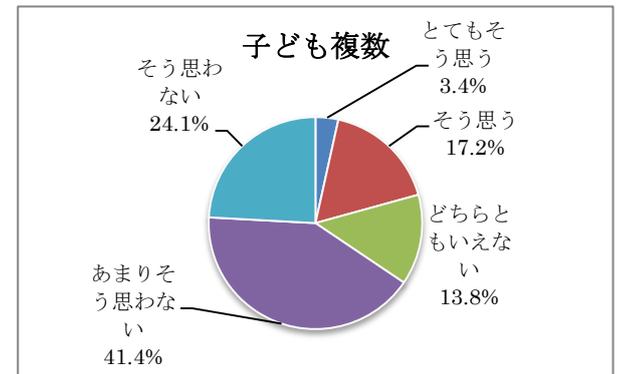
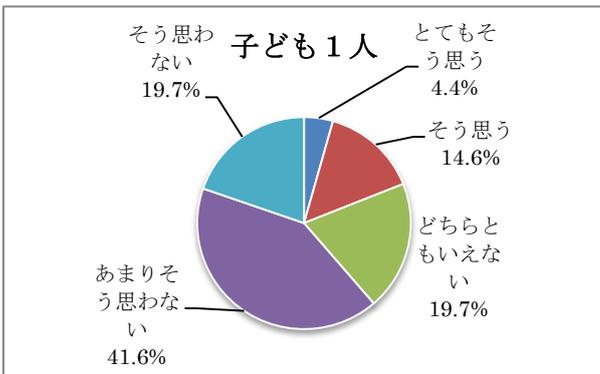
1. 子どもの発達の度合いが気になる



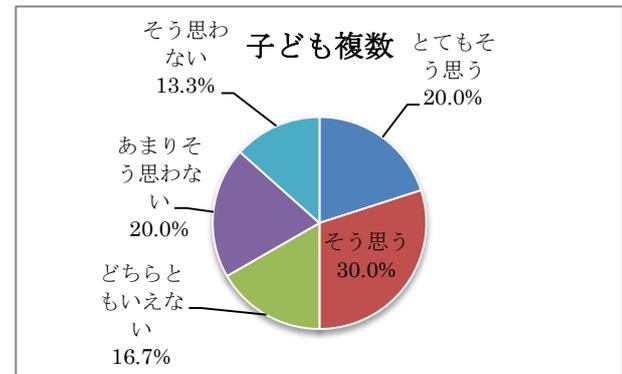
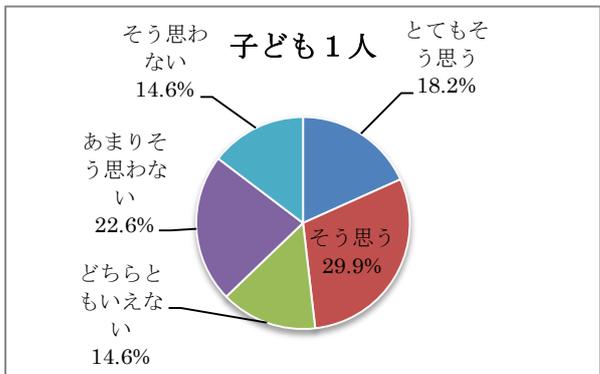
2. 子どものことで相談できる人がいない



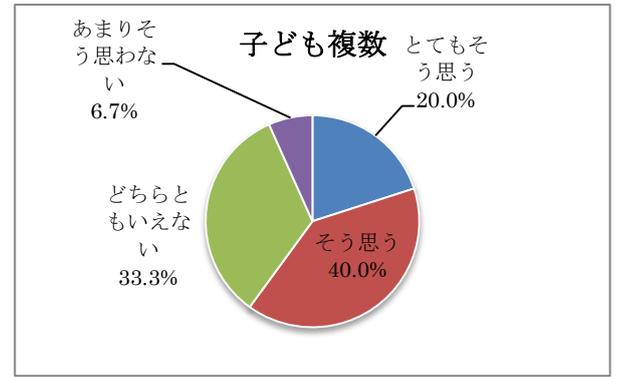
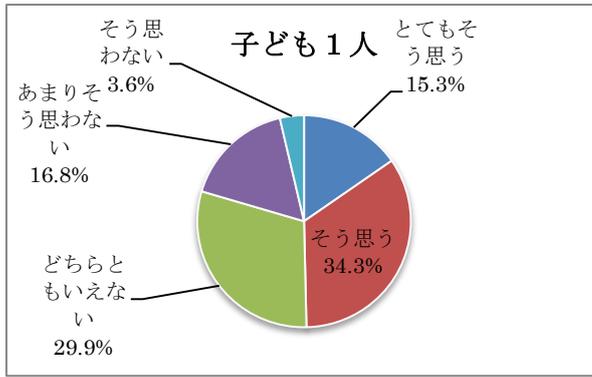
3. 子どもが急病の時、診てくれる医者が近くにいない



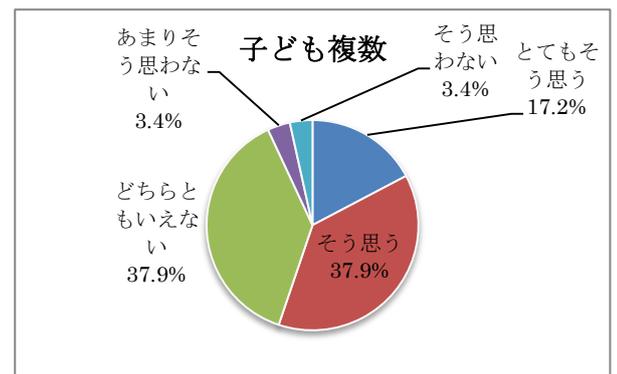
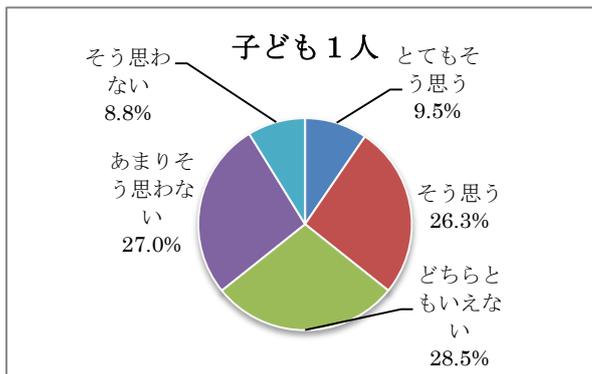
4. 子どもを一時的に預けたい時に預け先がない



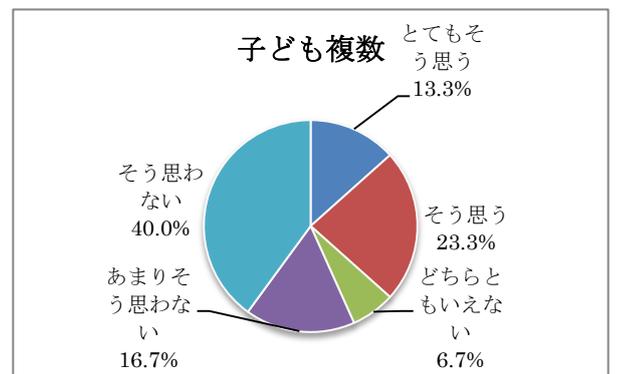
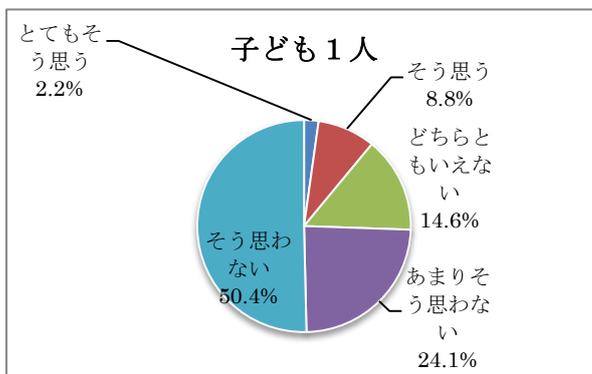
5. 子どもに合った子育ての方法が分からない



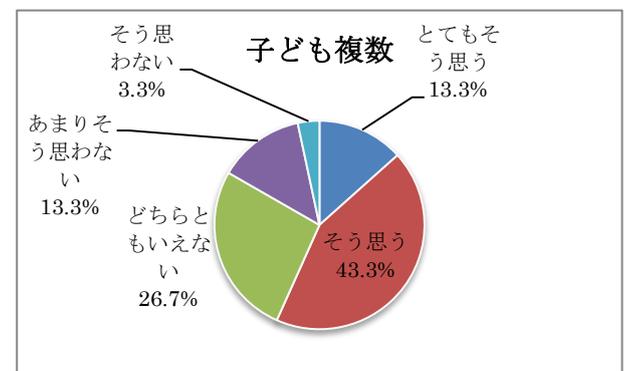
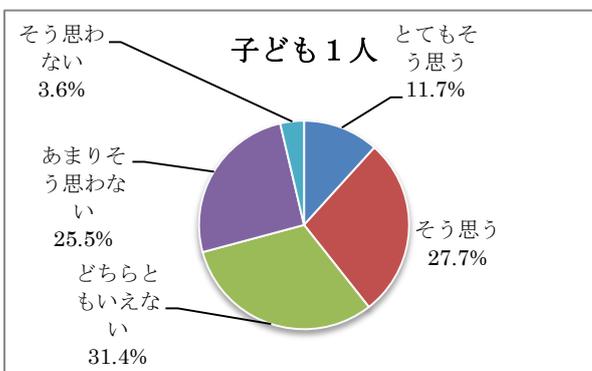
6. 子どもが言うことを聞かない



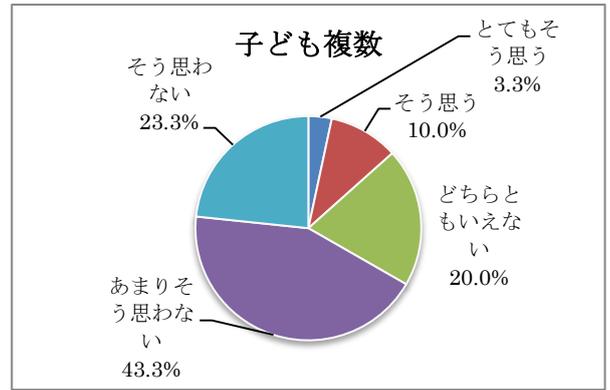
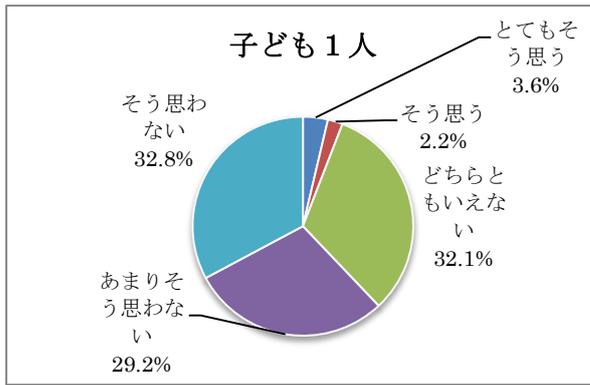
7. 子どもが暴力をする



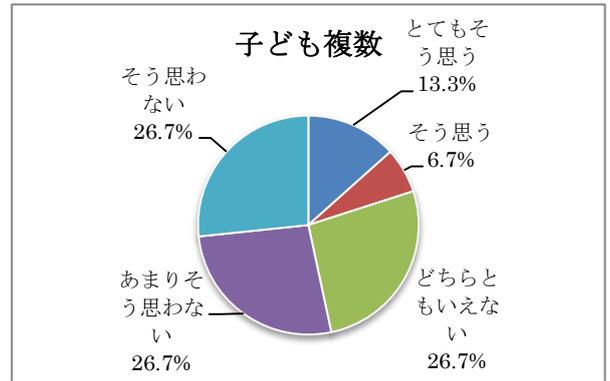
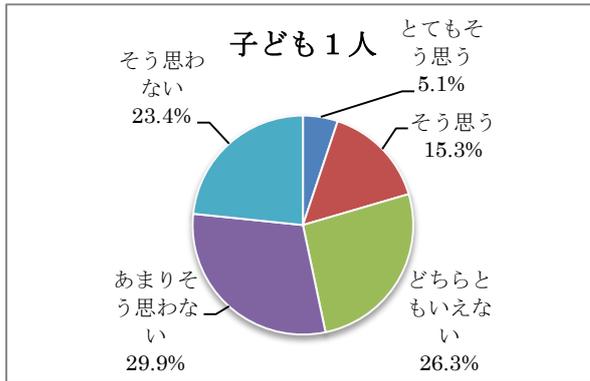
8. 気持ちに余裕を持って子どもに接することができない



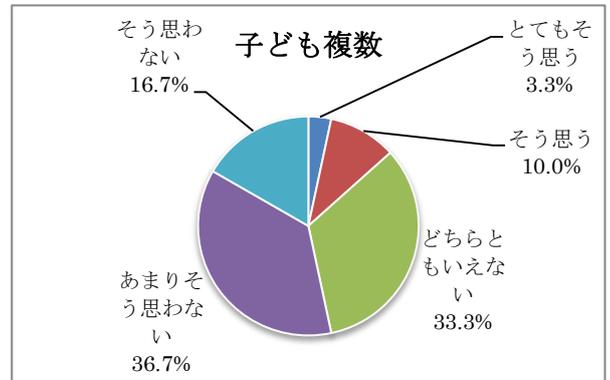
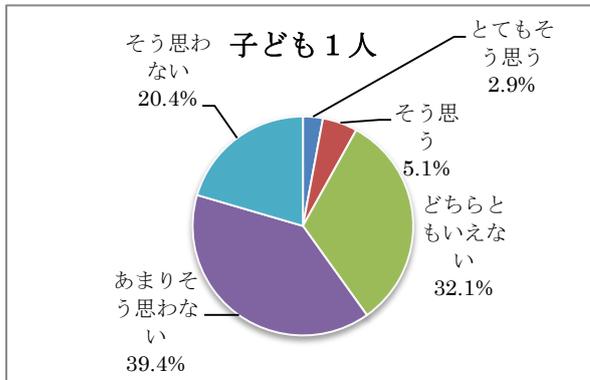
9. 子どもの障害を受け止められない



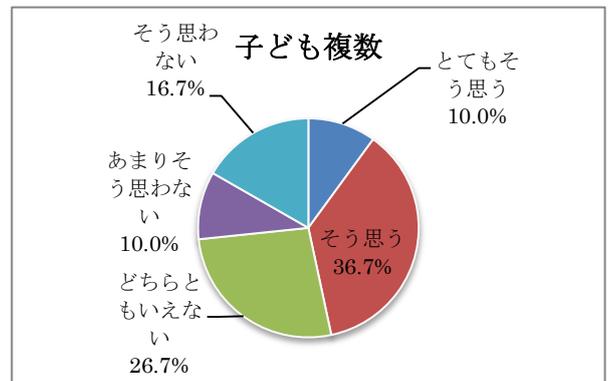
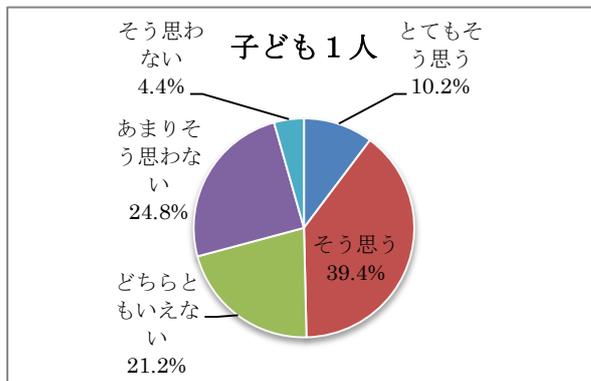
10. 子育ての方針が家庭内で一致していない



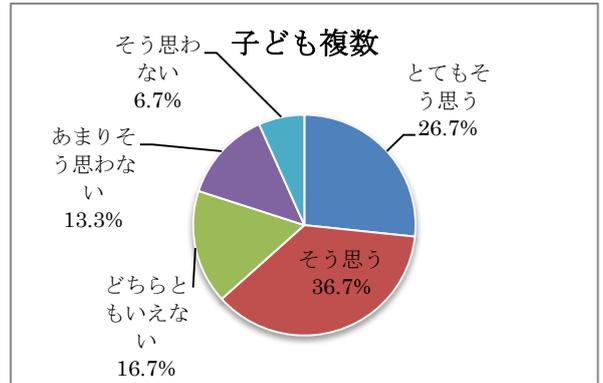
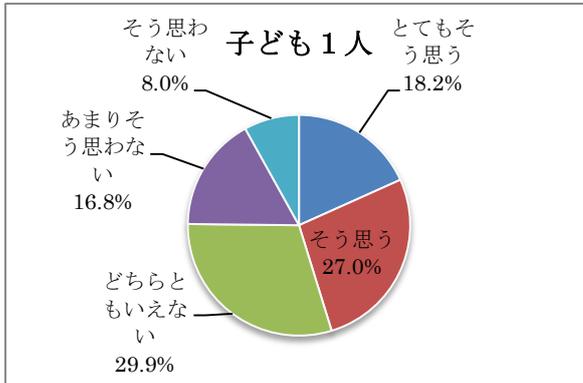
11. 子どもを持つ親同士の関係がうまくいかない



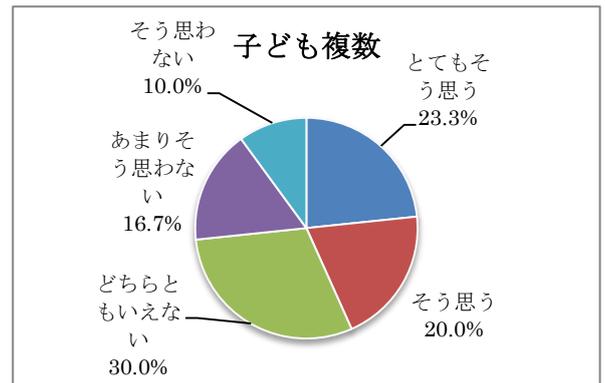
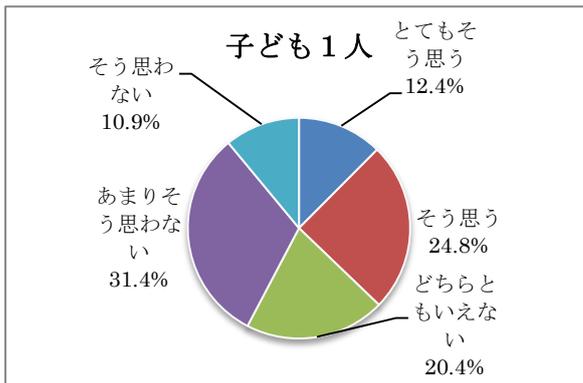
12. 子どもについて周りの目や評価が気になる



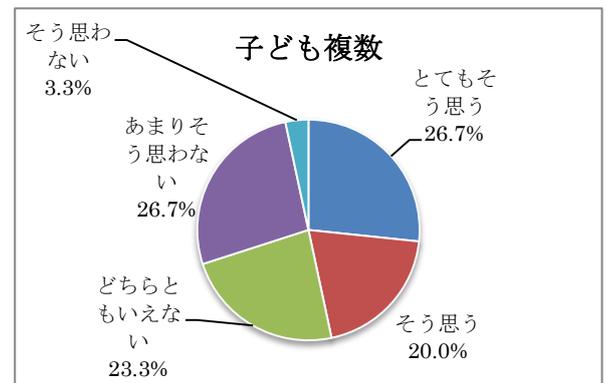
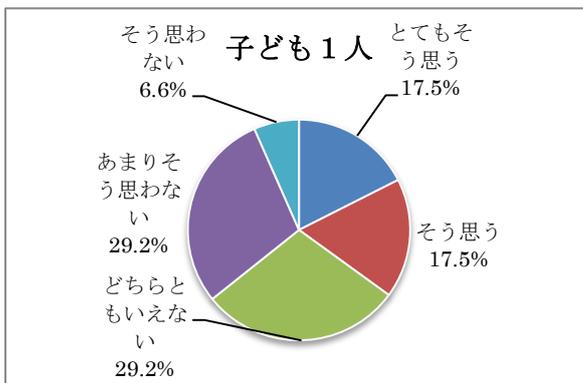
13. 子育てによる身体の疲れが大きい



14. 目が離せないので気が休まらない

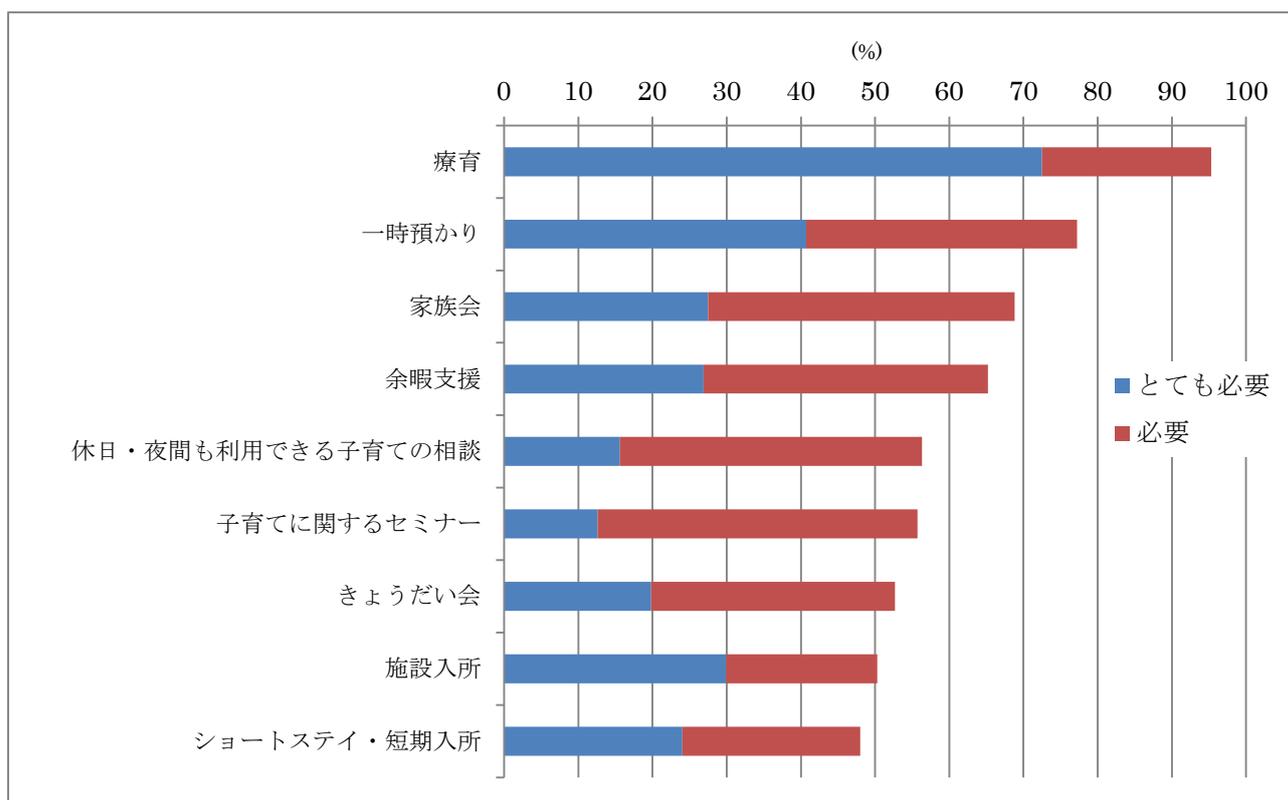


15. 自分の自由な時間が持てない



Ⅱ. 「必要なサービス」について

・各項目における「とてもそう思う」と「そう思う」の割合を合計した順位

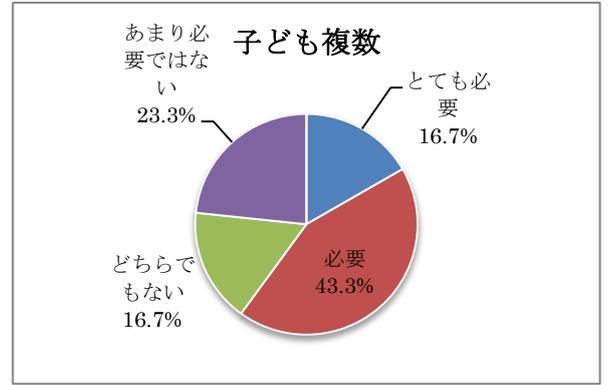
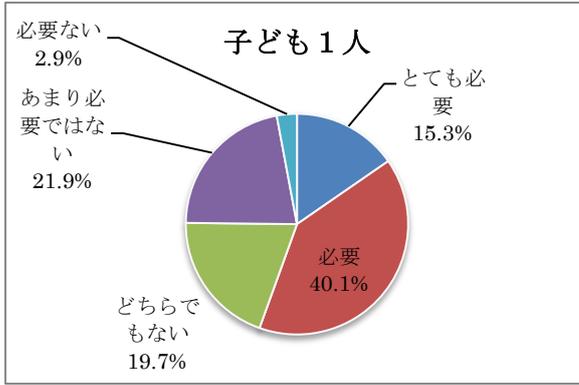


・発達が気になる子どもの人数別「必要なサービス」の各項目における回答の割合の違い（表及びグラフ）

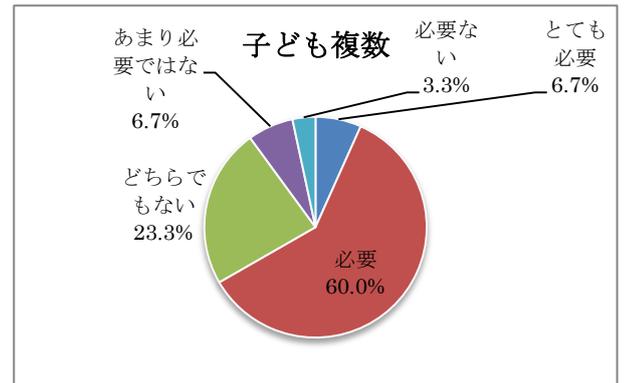
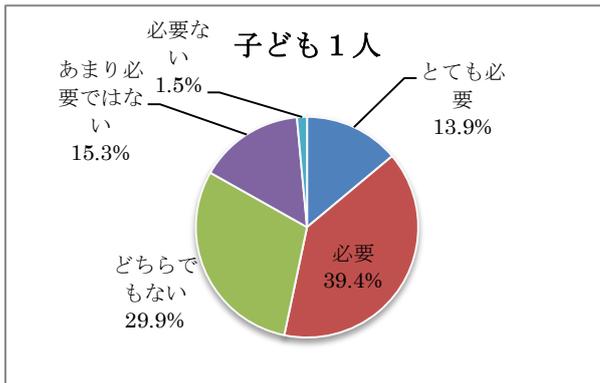
質問項目（番号は設問番号）	子ども1人					子ども複数 (2人と3人)				
	とても必要	必要	どちらでもない	あまり必要ではない	必要ない	とても必要	必要	どちらでもない	あまり必要ではない	必要ない
1. 休日・夜間も利用できる子育ての相談	15.3	40.1	19.7	21.9	2.9	16.7	43.3	16.7	23.3	0.0
2. 子育てに関するセミナー	13.9	39.4	29.9	15.3	1.5	6.7	60.0	23.3	6.7	3.3
3. 一時預かり	43.1	32.8	9.5	11.7	2.9	30.0	53.3	16.7	0.0	0.0
4. ショートステイ・短期入所	24.1	24.8	24.1	15.3	11.7	23.3	20.0	26.7	23.3	6.7
5. 施設入所	30.7	19.0	22.6	15.3	12.4	26.7	26.7	20.0	16.7	10.0
6. 療育	73.0	21.2	4.4	1.5	0.0	70.0	30.0	0.0	0.0	0.0
7. きょうだい会	19.7	32.1	32.1	8.0	8.0	20.0	36.7	40.0	0.0	3.3
8. 家族会	31.4	37.2	24.8	5.1	1.5	10.0	60.0	20.0	6.7	3.3
9. 余暇支援	26.3	38.0	26.3	6.6	2.9	30.0	40.0	30.0	0.0	0.0

(数字の単位は%)

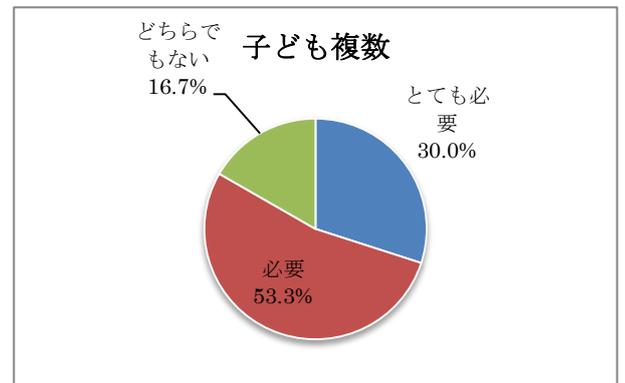
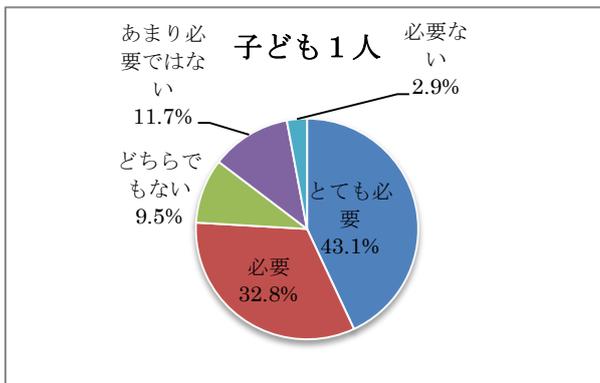
1. 休日・夜間も利用できる子育ての相談



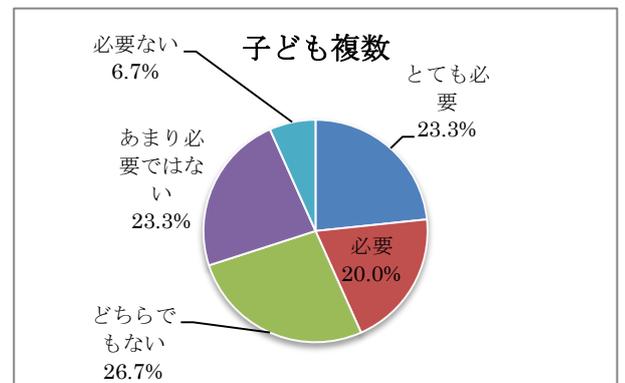
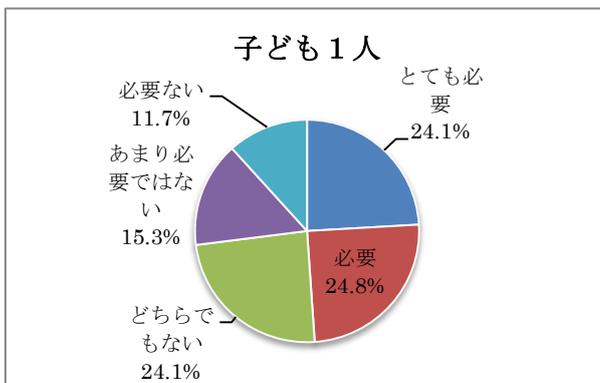
2. 子育てに関するセミナー



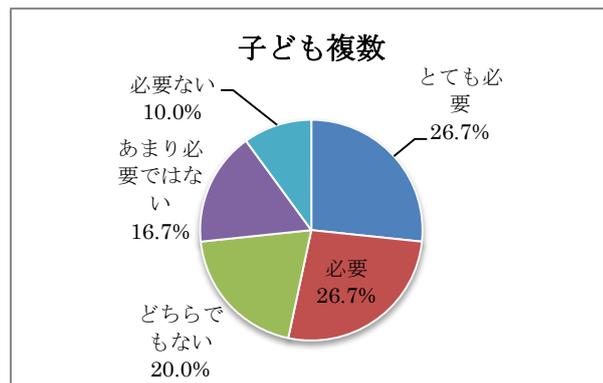
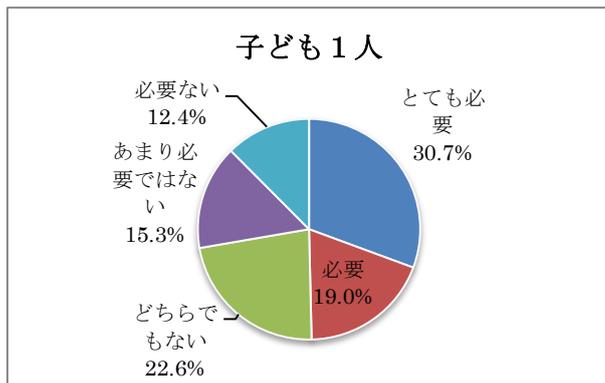
3. 一時預かり



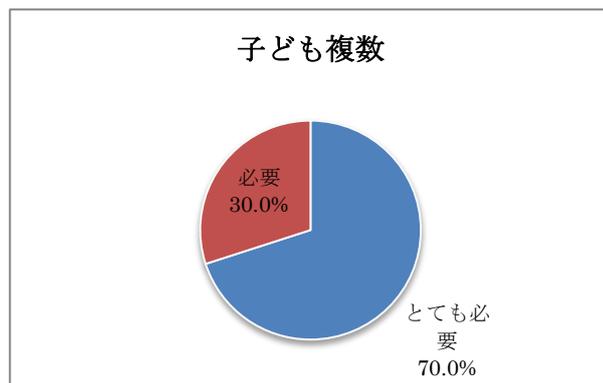
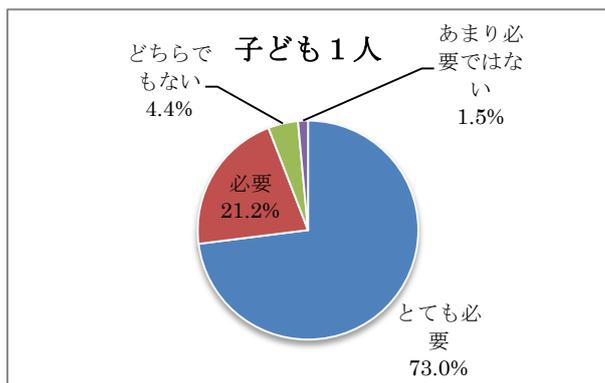
4. ショートステイ・短期入所



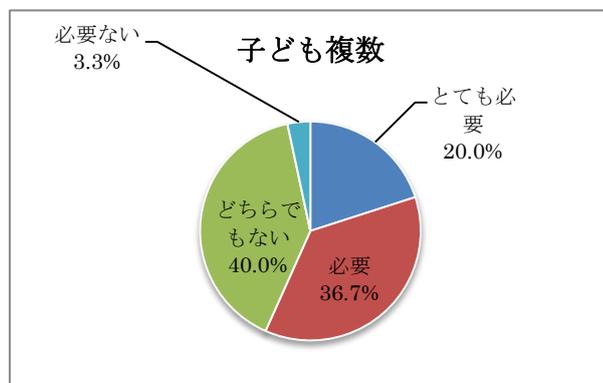
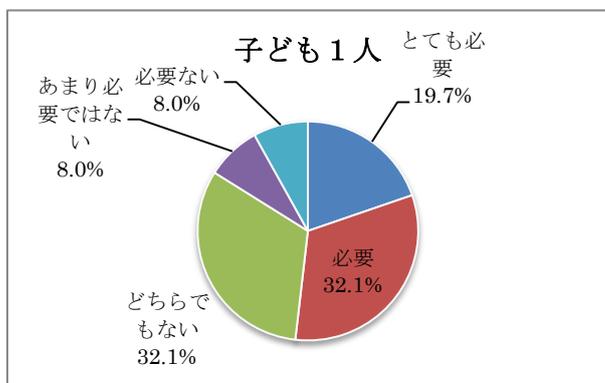
5. 施設入所



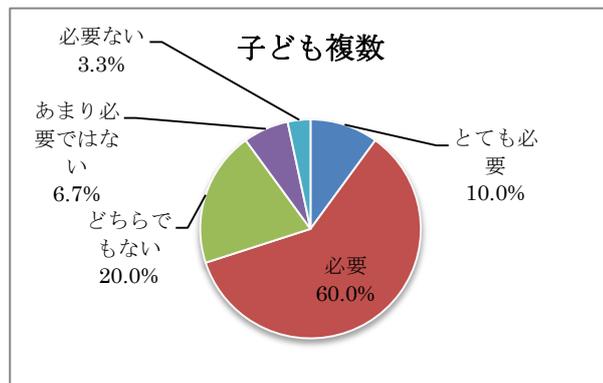
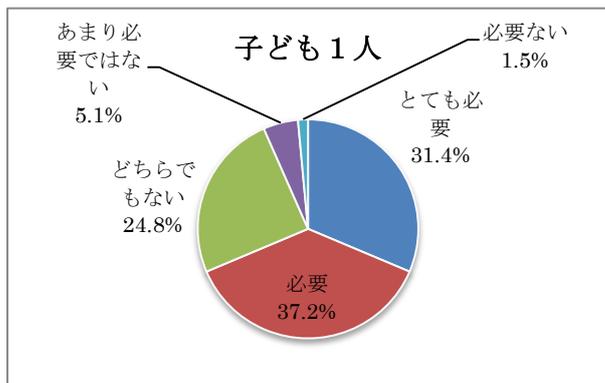
6. 療育



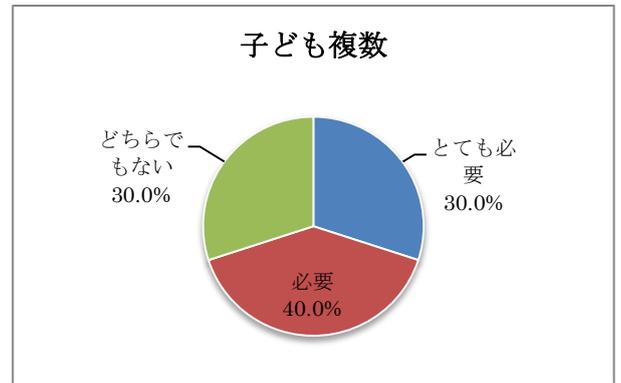
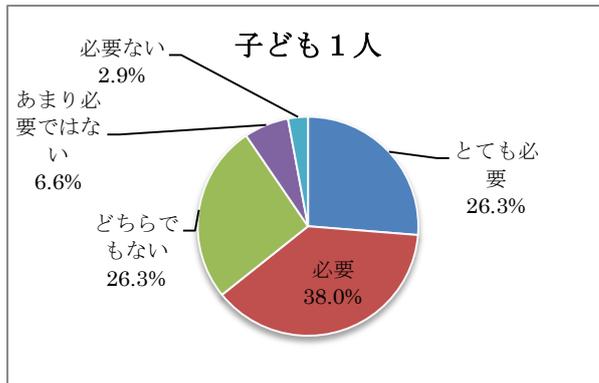
7. きょうだい会



8. 家族会



9. 余暇支援



発達が気になるお子さんの 養育に関するアンケート調査(調査票)

※本アンケートは WEB(Google フォーム)を使用して実施した

発達が気になるお子さんの養育に関する アンケート調査

この度はアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございます。このアンケート調査は国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局秩父学園が実施します。下記の内容をよくお読みになり、理解していただいたうえで、アンケートへの回答を進めてください。ご協力よろしくお願いいたします。

本アンケートについて

・このアンケートは、発達が気になるお子さんを育てる保護者の皆様の養育に関する困り感や不安と、それらを解消するためにはどのようなサービスが必要であるかを把握するために実施します。

・次のご協力をお願いした事業所及び学校等を利用または通学されているお子さんが対象となります。

【ご協力をお願いした事業所及び学校等】・所沢市内の障害児通所支援事業所 ・埼玉県立所沢特別支援学校 ・秩父学園通園療育(たんぽぽ・なかま) ・秩父学園通園療育親の会おひさまクラブ

・家庭の中で子どもを主に養育している方がお答え下さい。

・アンケートの回答にかかる時間はおよそ10分です。

・アンケートは①あなた(養育者)について ②発達が気になるお子さんについて ③子育ての不安・悩み・負担について ④必要なサービスについて ④その他ご意見 についてお聞きします。

・アンケートの回答期間は令和3年11月15日～令和3年12月15日です。ご協力よろしくお願いいたします。

・ご回答は無記名でお願いするとともに、ご回答いただいた内容は統計的に処理しますので、個人のお名前やご意見が公表されることはありません。また、個人のお名前や施設名を記入することは差し控えて下さい。入力があった場合は削除または修正させていただきます。

・回答していただいた調査結果は秩父学園のホームページ等に掲載することとしています

調査実施者

調査実施者:国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 秩父学園 地域支援課

住所:〒359-0004 埼玉県所沢市北原町 860

電話:04-2992-5186

e-mail: chousa-chichibu@rehab.go.jp

あなた(養育者)について

- ・発達が気になるお子さんとの関係をお答えください
 - 父親
 - 母親
 - その他

- ・あなた(養育者)の年齢についておたずねします(令和3年11月15日現在)
 - ~19 歳
 - 20 歳~29 歳
 - 30 歳~39 歳
 - 40 歳~49 歳
 - 50 歳~59 歳
 - 60 歳以上

- ・あなた(養育者)の職業についておたずねします
 - 専業主婦(主夫)
 - 正社員
 - 派遣社員
 - 契約社員
 - パートタイム労働者
 - 短時間正社員
 - 自営業
 - 家族従業者
 - その他

- ・あなた(養育者)の家族構成についておたずねします
 - 夫婦と子ども
 - あなたと子ども
 - 夫婦と子どもと祖父母
 - あなたと子どもと祖父母
 - その他

発達が気になるお子さんについて

発達が気になるお子さんが2人以上いらっしゃる場合は、まず1人目について回答していただいた後、2人目以降を回答していただきます。お子さん3人までの回答が可能となっています。

- ・お子さんの性別についておたずねします
 - 男性
 - 女性

- ・お子さんの年齢についておたずねします(令和3年11月15日現在)
 - 0歳～3歳
 - 4歳～6歳
 - 7歳～12歳
 - 13歳～15歳
 - 16歳～18歳

- ・お子さんの障害についておたずねします。当てはまるもの全てを選んでください。
 - 知的障害(軽度)
 - 知的障害(中度)
 - 知的障害(重度)
 - 自閉症スペクトラム障害(ASD)
 - 注意欠陥多動性障害(ADHD)
 - 学習障害(LD)
 - 身体障害
 - その他の障害
 - 診断を受けていない

- ・お子さんの平日昼間の主な活動場所についておたずねします。
 - 自宅
 - 保育園
 - 幼稚園
 - 学校(普通級)
 - 学校(支援級)
 - 特別支援学校
 - その他

・お子さんが利用しているサービスについておたずねします。当てはまるもの全てを選んでください。

- 児童発達支援
- 放課後等デイサービス
- 居宅訪問型児童発達支援
- 保育所等訪問支援
- 利用していない
- その他

・上記で答えていただいたお子さん以外に、発達が気になるお子さん(2人目)はいらっしゃいますか？

- いる
- いない

発達が気になるお子さん(2人目)について

最初に答えていただいたお子さんとは別の、発達が気になるお子さん(2人目)についてお答え下さい。

・お子さん(2人目)の性別についておたずねします

- 男性
- 女性

・お子さん(2人目)の年齢についておたずねします(令和3年11月15日現在) *

- 0歳～3歳
- 4歳～6歳
- 7歳～12歳
- 13歳～15歳
- 16歳～18歳

・お子さん(2人目)の障害についておたずねします。当てはまるもの全てを選んでください。

- 知的障害(軽度)
- 知的障害(中度)
- 知的障害(重度)
- 自閉症スペクトラム障害(ASD)
- 注意欠陥多動性障害(ADHD)
- 学習障害(LD)
- 身体障害
- その他の障害
- 診断を受けていない

・お子さん(2人目)の平日昼間の主な活動場所についておたずねします。

- 自宅
- 保育園
- 幼稚園
- 学校(普通級)
- 学校(支援級)
- 特別支援学校
- その他

・お子さん(2人目)が利用しているサービスについておたずねします。当てはまるもの全てを選んでください。

- 児童発達支援
- 放課後等デイサービス
- 居宅訪問型児童発達支援
- 保育所等訪問支援
- 利用していない
- その他

・上記で答えていただいたお子さん以外に、発達が気になるお子さん(3人目)はいらっしゃいますか？

- いる
- いない

発達が気になるお子さん(3人目)について

最初と2番目に答えていただいたお子さんとは別の、発達が気になるお子さん(3人目)についてお答え下さい。

・お子さん(3人目)の性別についておたずねします

- 男性
- 女性

・お子さん(3人目)の年齢についておたずねします(令和3年11月15日現在)

- 0歳～3歳
- 4歳～6歳
- 7歳～12歳
- 13歳～15歳
- 16歳～18歳

・お子さん(3人目)の障害についておたずねします。当てはまるもの全てを選んでください。

- 知的障害(軽度)
- 知的障害(中度)
- 知的障害(重度)
- 自閉症スペクトラム障害(ASD)
- 注意欠陥多動性障害(ADHD)
- 学習障害(LD)
- 身体障害
- その他の障害
- 診断を受けていない

・お子さん(3人目)の平日昼間の主な活動場所についておたずねします。

- 自宅
- 保育園
- 幼稚園
- 学校(普通級)
- 学校(支援級)
- 特別支援学校
- その他

・お子さん(3人目)が利用しているサービスについておたずねします。当てはまるもの全てを選んでください。

- 児童発達支援
- 放課後等デイサービス
- 居宅訪問型児童発達支援
- 保育所等訪問支援
- 利用していない
- その他

子育ての不安・悩み・負担について

子育ての不安・悩み・負担について、内容をお尋ねします。それぞれについて当てはまるものを選んでください。

1. 子どもの発達の度合いが気になる

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

2. 子どものことで相談できる人がいない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

3. 子どもが急病の時、診てくれる医者が近くにいない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

4. 子どもを一時的に預けたい時に預け先がない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

5. 子どもに合った子育ての方法が分からない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

6. 子どもが言うことを聞かない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

7. 子どもが暴力をする(噛みつく・叩く・蹴るなど)

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

8. 気持ちに余裕を持って子どもに接することができない

とてもそう思う

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

9. 子どもの障害を受け止められない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

10. 子育ての方針が家庭内で一致していない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

11. 子どもを持つ親同士の関係がうまくいかない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

12. 子どもについて周りの目や評価が気になる

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

13. 子育てによる身体の疲れが大きい

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

14. 目が離せないので気が休まらない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

15. 自分の自由な時間が持てない

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

・上記以外で不安・悩み・負担に思うことがあれば記入してください

必要なサービス

前の質問(子育ての不安・悩み・負担について)でお答えいただいた内容を解消するためにはどのようなサービスを必要とされていますか。それぞれについて必要と思う度合いを選んでください。

1. 休日・夜間も利用できる子育ての相談

- とても必要
- 必要
- どちらでもない
- あまり必要ではない
- 必要ない

2. 子育てに関するセミナー

- とても必要
- 必要
- どちらでもない
- あまり必要ではない
- 必要ない

3. 一時預かり(家族が日中不在となる場合等に預かりのできるサービス)

- とても必要
- 必要
- どちらでもない
- あまり必要ではない
- 必要ない

4. ショートステイ・短期入所(子どもの宿泊を伴う預かりのできるサービス)

- とても必要
- 必要
- どちらでもない
- あまり必要ではない
- 必要ない

5. 施設入所(施設での生活を通して日常生活の支援や発達支援・自立支援を行うサービス)

- とても必要
- 必要
- どちらでもない
- あまり必要ではない
- 必要ない

6. 療育(子どもの特性に合わせた発達支援) *

- とても必要
- 必要
- どちらでもない
- あまり必要ではない
- 必要ない

7. きょうだい会(障害のある兄弟がいる当事者同士がつながれる場) *

- とても必要
- 必要
- どちらでもない
- あまり必要ではない
- 必要ない

8. 家族会(障害のある子を持つ親同士がつながれる場) *

- とても必要
- 必要
- どちらでもない
- あまり必要ではない
- 必要ない

9. 余暇支援(余暇の場やプログラムを提供するサービス) *

- とても必要
- 必要
- どちらでもない
- あまり必要ではない
- 必要ない

上記以外に必要なサービスがあれば記入してください

その他ご意見等

その他、ご意見等ございましたら自由にご記入下さい。※個人のお名前や施設名を記入することは差し控えて下さい。入力があった場合は削除または修正させていただきます。

これで質問は終了です

アンケートへのご協力、まことにありがとうございました。「送信」をクリックしてアンケートを終了して下さい。